

# 南紀地域主要水系調査書

(新 宮 川)

平成 9 年 3 月

国土庁土地局  
国土調査課

## 序

水は、古来から多くの文明をはぐくみ、人々の生活と深く係わっており、河川や湖は生活用水・農業用水として、さらには重要な交通路として利用されてきました。反面、水との関わりも古くから続けられ、各地に水を治めるための多くの施設が築かれてきています。明治以降は、工業用水や、電力エネルギー源としても利用されるようになり、近代日本を支えてきました。

今後も、水は生活水準の向上、先端技術産業の発展、農業生産力の向上等のためには、欠かせない資源の一つであり、効率的な水資源の確保が必要です。又、各地の豪雨災害に見られるように都市化の進展に伴い、多くの人的災害が発生する危険性も増大しており、防災面からも治水対策が急がれています。

これらの各種施策を計画・実施するためには、水文状況や水の利用実態を的確に把握する必要があります。しかし、これらの資料は、各種対策の計画・実施機関で個別に保管され、水に関する総合的な把握が難しく必ずしも十分に利活用されているとはいえません。このため、国土調査法に基づく水調査の一環として、昭和28年以来、各地域における流域概要、治水及び利水施設の状況、水文、水質等の水に係わる各種資料を統一的な基準に基づき収集整理し、「主要水系調査書」及び「5万分の1利水現況図」として取りまとめています。

このたび、南紀地域主要水系調査書及び利水現況図を刊行するにあたり、本成果が各種施策の基礎資料として広く利用され、関係各位に役立つことができれば幸いです。

終わりに、本調査の実施に当たって、資料等の提供にご協力いただいた関係機関及び関係各位に対し、深く感謝の意を表する次第です。

平成9年3月

国土庁土地局長

窪 田 武

# 総目次

(1) 収集資料の概要	1
(2) 利水現況図の概要	3
(3) 新宮川水系流域の概要	9
(4) 資料編	21
I 降水量資料	25
II 水位・流量資料	59
IV 水質資料	89
V 取水口・排水口資料	99
VII 上水道及び簡易水道（専用水道を含む）資料	109
IX ダム資料	115
X 水力発電所資料	119
XI 溜池資料	125
XII 下水道資料	131
XIII 河道横断施設資料	135
XIV 漁業権資料	139

## (1) 収集資料の概要

本調査書に収集した諸資料は、主としてつぎの諸調査項目について収集、編集した。

### I) 降水量調査

降水量観測所は、大阪管区气象台、近畿地方建設局、県、市町村、関西電力株式会社、電源開発株式会社の資料に基づき降水量観測所総括表、一覧表に整理し取りまとめた。

なお、上記降水量観測所のうち、原則として恒常的な長期観測資料があるものについて、降水観測所月別降水量年表に整理し取りまとめた。

### II) 水位・流量資料

水位・流量観測所は、近畿地方建設局、県、関西電力株式会社の資料を基に水位・流量観測所総括表、一覧表に整理し取りまとめた。

なお、上記水位・流量観測所のうち、原則として10年以上の長期観測資料があるものについて、流量観測所年別流況表に整理し取りまとめた。

### III) 地下水位資料

地下水位観測井戸については、関係機関への照会を行ったが、該当する資料が存在せず、一覧表等には取りまとめを行わなかった。

### IV) 水質資料

水質調査地点は、近畿地方建設局、県の資料を基に、水質観測地点総括表、一覧表に整理し取りまとめた。

また、最近5年間の調査記録を水質分析資料に整理し取りまとめた。

### V) 取水口・排水口資料

農業用取水口及び排水口は、かんがい面積10haまたは常時取水・排水量  $0.5\text{m}^3/\text{sec}$ 以上のものについて、東海農政局、県の資料を基にかんがい面積別、取水方法別、排水方法別の総括表、農業用取水口一覧表、農業用排水口一覧表に整理し取りまとめた。

水道用取水口は、県、市町村の資料を基に、取水方法別総括表、水道用取水口一覧表に整理し取りまとめた。

工業用取水口及び排水口は、県の資料を基に、取水方法別、排水方法別の総括表、工業用取水口一覧表、工業用排水口一覧表に整理し取りまとめた。

### VI) 主要井戸資料

主要井戸は、関係機関への照会を行ったが、該当する資料が存在せず、一覧表等には取りまとめを行わなかった。

Ⅶ) 上水道及び簡易水道（専用水道を含む）資料

水道法に基づく各種の水道は、県、市町村の資料を基に上水道、簡易水道、専用水道の各事業別に分類整理し、水道用水総括表、上水道、簡易水道及び専用水道地区一覧表に整理し、取りまとめた。

Ⅷ) 工業用水使用状況資料

工業用水使用状況は、関係機関への照会を行ったが、該当する資料が存在せず、一覧表等には取りまとめを行わなかった。

Ⅸ) ダム資料

ダムは堰堤部の高さ15m以上のものについて、近畿地方建設局、関西電力の資料を基に、ダム総括表、一覧表に整理し取りまとめた。

Ⅹ) 水力発電所資料

水力発電所は、関西電力株式会社、電源開発株式会社、公営電気事業者及び自家用事業者（出力10kw以上）のものについて、関西電力株式会社、電源開発株式会社の資料を基に、水力発電所総括表、一覧表に整理し取りまとめた。

Ⅺ) 溜池資料

溜池は、有効貯水量10,000m<sup>3</sup>以上のものについて県の資料を基に、溜池総括表、一覧表に整理し取りまとめた。

Ⅻ) 下水道資料

下水道は、公共下水道及び流域下水道について県の資料を基に、下水道一覧表に整理し取りまとめた。

Ⅼ) 河川横断の堰・門資料

河川横断の堰・門は、調査地域内のⅤ)Ⅹ)及びⅪ)に該当しない洪水防止、水位調節等を目的とする河川横断施設について、近畿地方建設局の資料をもとに一覧表を作成した。

Ⅽ) 漁業権資料

県の資料を基に、漁業法に基づく漁業権一覧表に整理し取りまとめた。

## (2) 利水現況図の概要

### 1. 利水現況図

この地図は国土庁が関係機関の協力の下に作成した資料図（収集した資料を整理した図面）を基に編集図化した。この地図には水利用の現況を総括的に表示しており、河川、湖沼、流域界、農業、工業、水道、発電用などの取水・排水施設や受益地区の分布、あわせて水利用と関係の深い各種観測施設及び保安林の区域、土地利用なども図示した。

本地域の利水現況図は5万分の1の四六判2面、四六半裁判1面からなっている。

### 2. 利水現況図の表示事項

この図は9色刷りで、次の事項を表示した。

- (1) 河川、湖沼
- (2) 用排水路等
- (3) 取水・排水施設  
ダム、樋門・樋管、ポンプ場、集水埋渠、堰
- (4) 井戸  
深井戸、浅井戸
- (5) 利水関連施設  
浄水場、下水処理場、水力発電所
- (6) 受益地区等  
用水・水道・下水道受益地区
- (7) 治山治水関連施設及びその区域等  
水門、保安林
- (8) 土地利用  
水田
- (9) 観測施設及び観測定点
- (10) 水系流域界
- (11) 行政界  
県界、郡市界、市町村界

### 3. 各事項別の表示の基準

次の基準に従って表示した。

#### (1) 河川、湖沼

河川法の適用される一級河川と二級河川を区別して表示し、準用河川、普通河川はその他の河川で表示した。

湖沼・貯水池、溜池は5万分の1地形図により実形を表示した。

貯水池の計画湛水面は、水涯線を破線で示した。

#### (2) 用水路及び水管

農業用水、上水道、下水道、工業、水力発電、多目的の水路及び水管については目的別に色分けで表示した。農業用水路は幹線を表示した。

水路、水管は地上と地下との区分をしなかった。着工中のものは、共通の記号で目的別に色を変えて表示した。

#### (3) 取水・排水施設

各施設とも目的別に色分けで表示し該当河川の略号及び対照番号を付記した。ダムは堤高15m以上を表示し、有効貯水量50万 $\text{m}^3$ 以上のものについては貯水量を付記した。また取水堰その他の取・排水施設は農業用は受益面積10ha以上、または常時取・排水量が0.5 $\text{m}^3/\text{sec}$ 以上、その他の目的ものはすべて表示した。

取水堰は長さ100m以上を実長で、密接して並列する場合は適宜編集し図示した。

集水埋堰は200m以上を実長で示した。

樋門・樋管、ポンプ場、自然取水・排水は、取水・排水量により3段階（3 $\text{m}^3/\text{sec}$ 以上、3 $\text{m}^3/\text{sec}$ ～1 $\text{m}^3/\text{sec}$ 、1 $\text{m}^3/\text{sec}$ 未満）に分けて表示した。

#### (4) 井戸

目的別に色分けし、深井戸と浅井戸を区別（その基準は深度30m）して表示した。揚水量により、次の3段階に分けて表示し、番号を付記し揚水量500 $\text{m}^3/\text{day}$ 以上の井戸については揚水量も付記した。

2,000 $\text{m}^3/\text{day}$ 以上、2,000 $\text{m}^3/\text{day}$ ～500 $\text{m}^3/\text{day}$ 、500 $\text{m}^3/\text{day}$ 未満（水道用のみ）

#### (5) 利水関連施設

浄水場は目的別に色分けされた用水路の色と同じとし、用水路をつなぐようにした。下水処理場には、流域下水道、公共下水道の処理場を含め、下水道をつなぐようにした。計画中・工事中のものを別に表示した。

#### (6) 受益地区等

上水道、簡易水道、専用水道、下水道の受益地区を目的別に色分けで表示した。下水道受益地区は、流域下水、公共下水の受益地区を示し、工事中の下水処理受益地区

や下水道の完成を待つて受益地区となる予定地は、計画中の区域として表示した。受益地区は5ha以上を表示し、対照番号を付した。

(7) 治山治水関連施設及び区域等

保安林は、国有林のものとその他のものを分けて表示した。また、目的区分として水源かん養、土砂流出防備、その他に分けて表示した。

(8) 土地利用

水田は5万分の1地形図の植生現況により表示した。

(9) 観測施設及び観測地点

各種観測施設を自記と普通に分けて表示し対照番号、名称、所属を付記した。施設はないが常時観測している地点も同様に表示した。

(10) 水系流域界

水系毎に第1次支川、第2次支川、第3次支川の順に最小面積おおむね15km<sup>2</sup>を目途に流域界を分割し、流域面積の大小により3段階に分けて表示した。

600km<sup>2</sup>以上、600km<sup>2</sup>～200km<sup>2</sup>、200km<sup>2</sup>～15km<sup>2</sup>

流域界で囲まれた内部に、河川名と流域面積を表示した。

(11) 行政界

行政界と水系流域界、その他の界線が一致する場合は、行政界を基図に合わせ、水系流域界及びその他の界線は微量の白部をあけて僅かに転移して表示した。

4. その他

(1) 目的別色分け

図の理解を容易にするため、水の利用目的や関係別に記号類を次のような色に統一した。

農業用水関係	緑
農業排水関係	青
工業用水関係	赤
水道関係	橙
多目的	紫
治山・治水関係	茶
観測施設、行政界	黒
河川、湖沼	紫・青



## (2) 調査対照番号

次のものには、調査書と対照できる番号を付した。

### ①取水・排水施設

対照番号は記号と同じ色で付した。番号の順は、目的別に一連とし、水系順、本川より支川へ、下流より上流へ付することを原則とした。

#### (イ) ダム

対照番号は全水系を通した一連番号を付した。またダムの名称を書き入れた。

#### (ロ) 自然取水・排水、樋門・樋管、ポンプ場、堰、集水埋渠

水系名アルファベットと水系別の一連の対照番号の組み合わせにより表示した。

(例) 新宮川 S

### ②井戸

対照番号は記号と同じ色で付した。番号の順は、深井戸、浅井戸の区別なく、目的別、市町村別に一連とした。

### ③上水道・簡易水道受益地区

地区番号を受益地区の中央に、目的別の色で書いた。上水道は〔 〕、簡易水道は( )、専用水道は〔専〕と書いた。対照番号は、上水道、簡易水道及び専用水道に分けた。順序は市町村のコード番号順に従い、一連とした。

### ④観測施設

種類別に一連の対照番号とし、所属を示す頭文字を( )内に書いた。所属を示す記号は次のとおりである。

建設省	(建)	市町村	(市)(町)(村)
気象庁	(気)	中国電力	(電)
〇〇県	(県)		

### ⑤発電所

対照番号は全水系を通した一連番号を付した。また、水力発電所の名称を書き入れた。

(3) その他の注記

(2)のほか、次のものに注記した。

- ① 県名、郡市名、市町村名
- ② 一級河川名、その他の主な河川名
- ③ 主な用水路名
- ④ 流域面積

(4) 編集に使用した資料

編集は主として国土地理院の5万分の1地形図上に所要事項を記入した資料図及び所定の様式に基づき調査し収集した資料によって行った。水田は5万分の1地形図より図化した。

図はおおむね平成8年3月の状態を表した。



### (3) 新宮川水系流域の概要

近畿地方建設局紀南工事事務所

調査課長 馬場 武文

# 目 次

1. 流域の概要	11
1-1 流域の概要	11
1-2 河川の利用状況	11
(1) 農 業	11
(2) 上工水	11
(3) 発電用水	12
1-3 流域および河川状況	12
2. 河川名称の由来	13
3. 歴 史	13
4. 流域の特性と現況	14
4-1 概 要	14
4-2 地 形	14
4-3 地 質	15
4-4 気 象	15
4-5 水 文 (流況)	15
4-6 水 質	15
4-7 植 物	16
4-8 動 物	16
4-9 河川空間環境の現状	16
5. 流域の社会条件	17
5-1 面積及び人口、土地利用、産業	17
6. 洪水記録	17
7. 治 水	18
7-1 河川計画	18
(1) 治水及び利水事業の概要	18
(2) 河川計画	19
7-2 河川工事	20

## 1. 流域の概要

### 1-1 流域の概要

新宮川は大峰山脈の雄峰、山上ヶ岳、稲村ヶ岳、大普賢岳の間に発して西流し、大塔村坂本より南流に転じて間もなく西から川原樋川を入れ、次第に蛇行の度を増し、上野地で東から旭川、川津で西から神納川を合わせ、風屋で東から滝川を入れる。これよりさらに南流して東から芦通瀬川、西から西川を合わせ、和歌山県に入り西から大塔川を入れ、宮井地点にて大台ヶ原を水源とする北山川を合流し、これより和歌山、三重の県境を流れる。さらに三重県側から楊枝川、相野谷川、和歌山県側から赤木川、高田川を合わせ、新宮市および鶴殿村域に入り、熊野灘に注いでいる。水源部は我国最大の多雨地帯であり、水量は豊富で水力発電ダムが多く建設されている。また、流域の97%が山地で占められる急流河川であり、河口部には巨大な砂州が発達している。流域は奈良、和歌山、三重の三県にまたがり、流域面積は2,354.6km<sup>2</sup>、流路延長は182.6kmに及び、吉野・熊野地方をはじめ近畿圏の社会経済の基盤をなしている。

### 1-2 河川の利用状況

河川の利用については、十津川・紀の川総合開発計画の一環として、紀伊平野の農業・工業用水として利用されている。また、水力発電としては銚子分水、十津川・北山川総合開発事業による総最大出力73万キロワットの電力の供給が行われている。さらに下流部では観光のための舟運に利用されている。

#### (1) 農業

十津川・紀の川総合開発計画の一環として猿谷ダムにより最大16.7m<sup>3</sup>/Sをもって、紀伊平野の農業・工業用水として分水し、中・下流部においてかんがい面積1,900haへの慣行取水を行っている。

しかしながら流域内における特定利水としての農業用取水はない。

#### (2) 上工水

水利使用者	取水場所	最大取水量	1日最大取水量
新宮市上水道	新宮市南松杖	0.347m <sup>3</sup> /S	30,000m <sup>3</sup> /D
本州製紙熊野工場	新宮市権現山	0.236m <sup>3</sup> /S	20,400m <sup>3</sup> /D
K.K.巴川製作所	新宮市南松杖字滝下	1.042m <sup>3</sup> /S	90,000m <sup>3</sup> /D
紀州製紙	紀宝町北松杖	2.000m <sup>3</sup> /S	172,800m <sup>3</sup> /D
紙宝町鶴殿村水道企業団	紀宝町北松杖	0.061m <sup>3</sup> /S	5,270m <sup>3</sup> /D
計		3.686m <sup>3</sup> /S	318,470m <sup>3</sup> /D

### (3) 発電用水

・関西電力(株)

四村、白川、大里、滝本、奥吉野、川合、和田、長殿、弥山発電所 9ヶ所  
(0.167~288 $\text{m}^3/\text{S}$ )

・電源開発(株)

尾鷲第一、池原、七色、小森、西吉野第一、十津川第一、第二発電所 7ヶ所  
(16.7~342 $\text{m}^3/\text{S}$ )

#### 1-3 流域および河川状況

新宮川の流域面積は2,354.6 $\text{km}^2$ におよび、これを本川流域とその他支流域に分けて表-1にその特性を示す。

これによると、平地面積が全体の2~3%であり、また河道の平均勾配も風屋~折立1/230奈良和歌山県境~宮井1/210宮井~河口1/780であるため非常に急流河川で変化に富んだ河口砂州が発達している。

表-1

河川名	全流域面積 (A)	山地面積 (B)	B/A (%)	幹線流路延長 (km)
新宮川	2354.6 ( $\text{km}^2$ )	2280.6 ( $\text{km}^2$ )	96.9	182.6

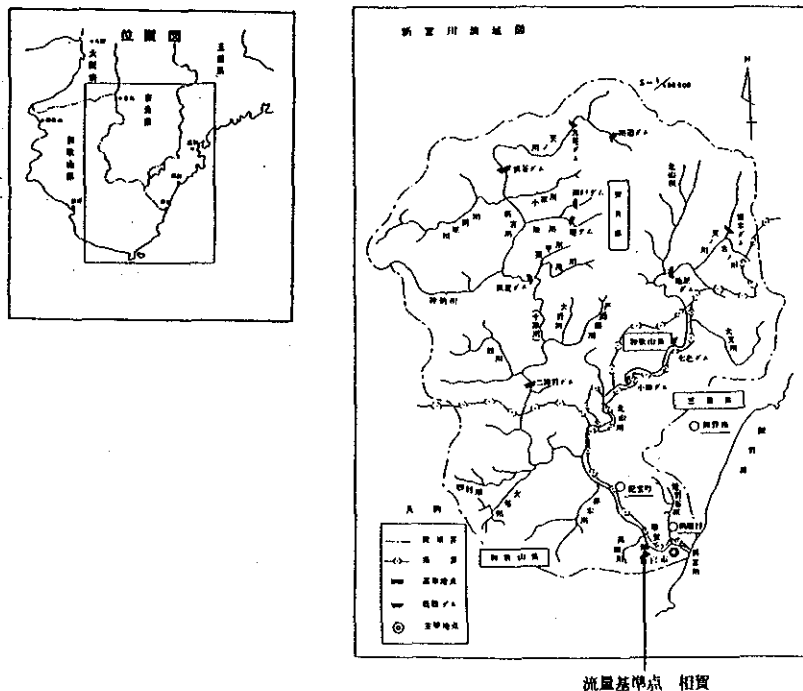


図-1 新宮川水系流域図

## 2. 河川名称の由来

新宮市は、本宮町の本宮大社に対する新宮大社（速玉大社）より発祥したものと思われ、河口付近の河川は、古来から新宮川と呼ばれていた。

これは、地元町村からの要望に基づき、旧河川法により、知事が準用河川として大正5年新宮川の名称で認定したものである。三重県も同様に同6年認定。

昭和40年新河川法施行と同時に、新宮川として二級河川となり、さらに昭和46年、新宮川の名称で一級河川となった。

## 3. 歴史

新宮川は従来、その流域に暮らす人々の生活や産業、社会と深く関わる重要な役割りを果たしてきた。

特に、人々と河川の係わりの歴史は古く、熊野詣の水路や木材の運搬路等に利用され、治水・利水機能の増進とともに、河川と人との調和が図られてきた。

### （古代）

秦の徐福の渡来や神武天皇の東征等伝説の残る地で、黒潮の影響で大陸、南方に開かれた地であった。

### （中世）

熊野三山、修験道の中心地。「蟻の熊野詣」と称されるほどの参拝者で賑わった。頻繁な皇族の行幸によって中辺路（現在は熊野古道と呼ばれる）を初めとして参拝のための街道が発達した。本宮～新宮間は舟運も行われた。

### （近世）

熊野三山貸付業（大名相手の金融業、利子で三山を維持した）の盛況によって、経済活動の一大拠点であった。

流域内には、多くの宗教関係史跡、南朝関係の遺跡等が見受けられ、御舟祭、お燈祭等古い伝統を持った祭も多く、現在でも大峯山や熊野三山は参拝者で賑わっている。



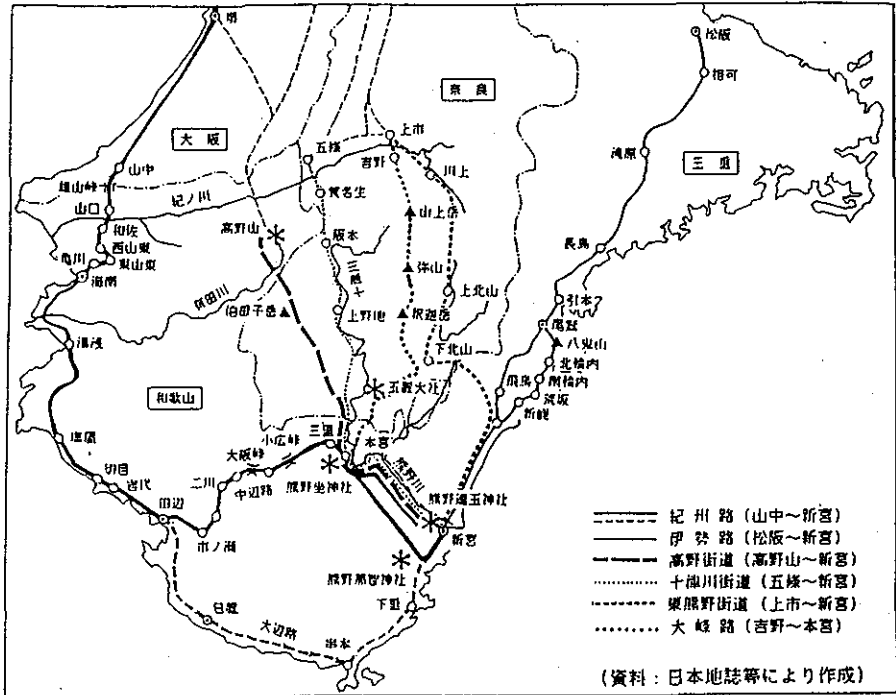


図-2 紀伊半島における熊野参詣道

#### 4. 流域の特性と現況

##### 4-1 概要

新宮川はその源を山上ヶ岳（標高1,719m）、稲村ヶ岳（標高1,726m）、大普賢岳（標高1,780m）の間に発し、大小の支川を合わせながら十津川溪谷を南流し、大台ヶ原山（標高1,695m）を水源とする左支川北山川と合流したのち熊野灘にそそぐ、流域面積2,354.6km<sup>2</sup>、幹川流路延長182.6kmの、三重県、奈良県、和歌山県の三県にまたがる紀伊半島最大の河川である。

流域の歴史は古く、大峯山や熊野三山に見られるような日本を代表する宗教文化の中心地として注目されてきた。

関係する自治体は、三重県の尾鷲市、熊野市、御浜町、紀宝町、紀和町、鷲殿村、奈良県の天川村、野迫川村、大塔村、十津川村、下北山村、上北山村、和歌山県の新宮市、中辺路町、那智勝浦町、熊野川町、本宮町、北山村の3市7町8村に達する。

##### 4-2 地形

流域の地形は、東から順に、大台ヶ原山（1,695m）を主峰とする台高山地、弥山明星ヶ岳（1,915m）を主峰とする大和アルプスとも呼ばれる大峰山脈、伯母子山（1,342m）を中心とする伯母子山地の三つの山地が南北に走り、その間を縫って深い溪谷が屈曲しながら流れている。平野部は河口周辺にわずかに広がるのみで、全流域の0.6%に過ぎない。

#### 4-3 地質

流域の地質は、中央構造線以南の西南日本外帯に属し、東西の帯状構造で構成され、北部に白亜系の、主に堆積岩、変成岩から成る日高川層群、南部に中新統の、堆積岩に熊野酸性火成岩が貫入している熊野層群が分布する。

#### 4-4 気象

南海気候区に属する流域は、黒潮の影響を受けた温暖な気候と、上流部で年間4,000mm、下流部でも3,000mmを越える日本有数の多雨により、豊かな森林資源に恵まれ、古来より林業地帯として栄えてきた。急峻な地形のため、道路が整備されるまでの木材の運搬には、新宮川の豊かで速い流れを利用した筏が用いられてきた。現在では、陸路の発達により、筏くだりによる木材の運搬は見られないが、豊富な水量を生かして発電が行われ関西地区の電源地帯として重要な役割を果たしている。

#### 4-5 水文（流況）

新宮川の基準地点相賀における流量は、表-1のとおりである。平均低水流量は約58.21 $\text{m}^3/\text{S}$ 、また平均渇水流量は約35.80 $\text{m}^3/\text{S}$ （昭和26年～昭和63年の平均値）であり、これを流域面積100 $\text{km}^2$ 当りの比流量に換算すると約2.59 $\text{m}^3/\text{S}$ 及び約1.59 $\text{m}^3/\text{S}$ となる。これは流域面積の同程度の北上川（基準地点：明治橋 流域面積2,184.9 $\text{km}^2$ ）の2.13 $\text{m}^3/\text{S}/100\text{km}^2$ 及び1.25 $\text{m}^3/\text{S}/100\text{km}^2$ 、筑後川（基準地点：瀬ノ下 流域面積2,315.0 $\text{km}^2$ ）の2.06 $\text{m}^3/\text{S}/100\text{km}^2$ 及び1.40 $\text{m}^3/\text{S}/100\text{km}^2$ 等と比較すると、低水時や渇水時においても流量が多く豊かな流れであるといえる。

表-2 新宮川基準地点流況表

基準地点	流域面積 ( $\text{km}^2$ )	流 量 ( $\text{m}^3/\text{S}$ )				
		豊水流量	平水流量	低水流量	渇水流量	年平均流量
相賀	2,251.0	141.32	88.88	58.21	35.80	157.13
		比 流 量 ( $\text{m}^3/\text{S}/100\text{km}^2$ )				
		豊水流量	平水流量	低水流量	渇水流量	年平均流量
		6.28	3.95	2.59	1.59	6.98

(昭和26年～昭和63年の流況)

#### 4-6 水質

新宮川水系全体の水域別環境基準達成状況については、ほとんどの水域で環境基準を満足しているものの、新宮市街地を流れる市田川では、生活排水の影響をうけ汚濁の進行が見受けられる。

なお、ダム貯水池の一部では、淡水赤潮や濁水問題が発生し、新宮川水質汚濁防止連絡協議会等において現在調査が行われている。

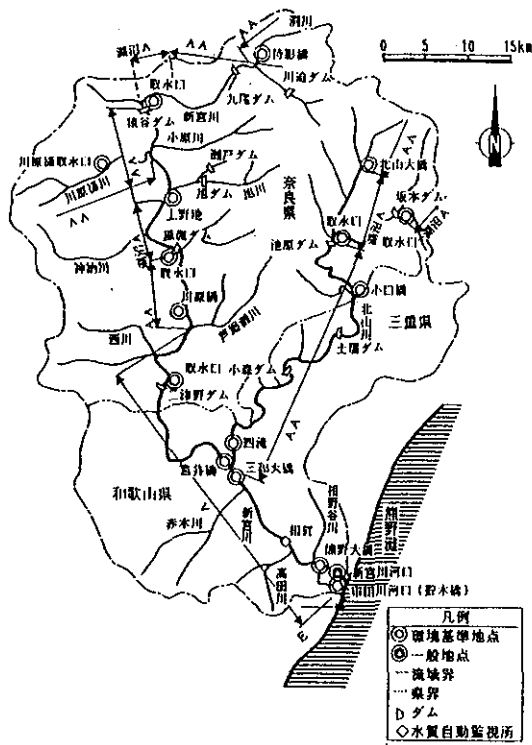


図-3 新宮川水域環境基準類型指定図

#### 4-7 植物

新宮川流域の97%を山林が占め高温多雨の気候と粘板岩、砂岩の充分風化された土質上の条件に恵まれ、林相についてみると、上流の水源地帯にはトウヒ、コメツガ等の針葉樹、ブナ、ミズナラ等の広葉樹を主とする天然樹林が広がり、中流から下流にかけては、スギ、ヒノキ等の人工針葉樹林が多く見られる。とくにスギは熊野杉と呼ばれ、銘木の一つに数えられている。

#### 4-8 動物

流域の自然環境は、本川下流から北山川にかけての広い範囲が吉野熊野国立公園に指定され、美しい自然景観を誇るとともに、地史的、気候的特徴から変化に富んだものとなっている。また、古い地質時代の遺存種の植物（トガサワラ等）や大陸中南部との共通種（オオヤマレンゲ等）、国の特別天然記念物ニホンカモシカ、国の天然記念物イヌワシ、三重県の天然記念物オオダイガハラサンショウウオ、奈良県の天然記念物イワナ、大峰山脈のみに産するオオミネクロナガオサムシ等多くの貴重な動植物が生息している。

#### 4-9 河川空間環境の現状

新宮川は、紀伊半島中央山岳地帯の急峻な山々に深いV字峡谷を刻みながら流れる急流で、河口から約4kmの区間を除くとおおむね溪谷状の河川である。

水源から北山川合流点にかけては、地形を生かして数多くのダムが建設され、雄々しく美しい

溪谷景観と広い貯水面を持つ湖水景観が交互に現れる。途中数多くの支川が合流するが、谷の高低差が大きいため、合流点付近で滝になっているものも多い。沿川の所々ではわずかに氾濫原や河岸段丘が見られ、集落や耕地はこの河川沿いの平地に発達している。

北山川の途中には穿入曲流によってできた瀨峡と呼ばれる美しい溪谷が続く。とくに瀨八丁は国の特別名勝・天然記念物に指定され、奇岩と深い淵が生み出す特異な景観に絶壁上の原始林が映え、その美しさから流域を代表する観光地になっている。

北山川合流後は、川幅が広がり、大河の様相を呈するようになるが、流れは速く、両岸に険しい山が連続する景観は大きく変わらない。やがて、河口に近付き、市街地が開けてくるようになると、流れは穏やかになり、整備の進む高水敷が見られるようになる。熊野灘に面した河口部は水平線がひらけ、雄大で開放的な景観を見せる。

河川空間には多くの動植物が生息している。

河岸、氾濫原などはツルヨシ群落が覆い、河原の礫の多いところではナギナタガヤ、オオアレチノギクが、砂状のところではススキ、ヨモギ、クズ等が多く見られる。河口付近ではヨシ群落のほか、スゲ類、タデ類が混成している。河川沿いの植物としては、瀨峡上流のツブラジイ、アラカシの優占する群落、モミ、ツガの優占する群落等が自然林に近い状態で生育し、貴重である。また、新宮市内を流れる支川浮島川の新宮蘭沢浮島植物群落は国の天然記念物に指定されている。

鳥類としては、流域の大部分が山岳地帯であるため、山野の鳥が多く、水鳥及び水辺の鳥は比較的少ない。水辺の鳥のうち、溪流を主たる生息地とするカワセミ科、セキレイ科、カワガラス科、ミソサザイ科の鳥についてはほぼ全域に分布しているが、広い開水面に生息するサギ科、ガンカモ科、クイナ科、チドリ科、シギ科、カモメ科の鳥は少ない。

魚類ではアユ、カワムツを優占種としてオイカワ、ヨシノボリ、ウグイ等が多く生息する。このほかアマゴ、フナ、底生魚ではボウズハゼ、チチブも確認されている。また、上流の溪流で見られるイワナは日本の生息南限で、奈良県の天然記念物に指定されている。

## 5. 流域の社会条件

### 5-1 面積及び人口、土地利用、産業

土地利用は、山地が流域の97%を占め、耕地、宅地は河口に近い沿岸部を除けば河川沿いのみに見られる。流域人口は約78,000人（昭和63年）であるが、その約65%が河口部の新宮市、紀宝町、鶴殿村に集中している。流域全体の基幹産業は林業であるが、新宮市、鶴殿村ではパルプ工業が発達している。

近年、観光、リゾート需要の高まりの中、紀伊半島南部は第四次全国総合開発計画等により、保養、レクリエーション整備の拠点として位置付けられており、今後さらに近畿、東海地方のリゾートエリアとしての発展が期待されている。

## 6. 洪水記録

新宮川流域の急峻な山岳地形は時として恐ろしい災害をもたらした。とくに明治22年8月の豪雨は、流域の各所において大規模な崩壊を引き起こし、野川村、大塔村、北十津川村等の10村（当時）では、死者168人、家屋全壊426戸の大災害となった。さらにこの時崩れた土砂が河川を

せきとめ、数多くの新湖が発生した。これらは後に決壊し、大水流が一気に流れ出したために下流の新宮町（当時）を中心に氾濫し、死者50人、流失家屋100戸の被災を出すこととなった。

最近では、昭和57年8月の台風10号により支川市田川流域のほぼ全域が浸水し、その被害は、浸水面積94ha浸水家屋2,455戸にも及び激甚災害対策特別緊急事業に採択された。

表-3 代表的な洪水一覧表

順位	洪水名	生起年月日	最大時間雨量			最高流量(㎡/S) (基準地点相貫)
			月・日・時	雨量 (mm)	観測所名	
1	S34・15号台風 (伊勢湾台風)	S34・9・27	9月26日18時	79.0	山上ヶ岳	19,025
2	S28・13号台風	S28・9・25	9月25日13時	123.4	河合	18,000
3	H2・19号台風	H2・9・20	9月19日19時	84.0	桐原	17,006
4	S33・17号台風	S33・8・25	8月25日19時	69.8	本宮	16,540
5	S28・全線豪雨	S28・7・16	7月17日2時	67.4	猿谷	14,300
6	S50・6号台風	S50・8・22	8月22日24時	58.0	薬師平	13,494
7	S45・2号台風	S45・7・6	7月5日19時	57.0	西山	13,142
8	S43・4号台風	S43・7・28	7月28日17時	70.0	古川取水口	12,854
9	S57・10号台風	S57・8・2	8月1日2時	92.0	大台ヶ原	12,126
10	S35・16号台風	S35・8・30	8月29日18時	91.0	龍神	11,302

最高流量は、推定値を示す。

(平成2年まで)

## 7. 治水

### 7-1 河川計画

#### (1) 治水及び利水事業の概要

新宮川の治水事業は、昭和22年から中小河川改修として着手され、その後、昭和45年4月1日より河口から鶴殿村、紀宝町、新宮市の左右岸役5.0km間が、また昭和46年4月1日から支川相野谷川の6.5km(変更5.7km)及び昭和47年5月1日から支川市田川の2.0kmが追加指定され、現在では12.7km間並びに市田川水門、鮎田樋門他8ヶ所の樋門、樋管及び上流の猿谷ダム区間延長10.88kmが建設省直轄区間となっている。

水系の利水事業の特徴は、水力発電のための数多くのダム建設にある。昭和12年に関西電力㈱により九尾ダムが、同15年には川迫ダムが建設されたのを皮切りに、昭和27年に設立された電源開発㈱によって、急速に開発が進み、同35年に風屋ダム、同37年には坂本ダム、二津野ダム、同39年には池原ダム、同40年には七色、小森の両ダムが相次いで建設された。さらに関西電力㈱による奥茶野揚水発電所(瀬戸ダム、旭ダム)が昭和55年度に完成している。

これらの電源開発の他、昭和33年3月には十津川、紀の川総合開発事業の一貫として、建設省

直轄事業で猿谷ダムを建設し、紀の川へ分水している。

## (2) 河川計画

新宮川の治水・利水計画は、新宮川水系工事実施基本計画（昭和45年4月）等を基本としており、その計画の概要は次のとおりである。

### 1) 基本高水及び計画高水流量

基本高水のピーク流量は昭和34年9月洪水を主要な対象洪水として、基準地点相賀において19,000m<sup>3</sup>/sとし、これを河道に配分する。

### 2) 主要地点における流水の正常な機能を維持するために必要な流量

流水の正常な機能を維持するため必要な流量は、支川流入及び水質等を考慮し、さらに調査検討のうえ決定する。

### 3) 主要施設の計画

表-4 新宮川改修計画概要

水源地	大峰山脈 大台ヶ原		
流域面積	2,354.6km <sup>2</sup> (山地2,280.6km <sup>2</sup> 、平地74.0km <sup>2</sup> )		
流路延長	幹川182.6km		
改修延長	幹川5.0km	支川相野谷川5.7km	市田川2.0km
計画高水流量	幹川19,000m <sup>3</sup> /sec	支川相野谷川580m <sup>3</sup> /sec	市田川140m <sup>3</sup> /sec
堤防断面	天端幅	幹川7.0m	支川相野谷川3.0m 市田川3.0m
	法勾配	幹川1:2~2.5	支川相野谷川1:1~1:1.5 市田川1:1~1:2
	天端余裕高	幹川2.0m	支川相野谷川0.6m 市田川0.6m
着手年月	昭和21年4月（直轄管理45年4月、46年4月、47年5月）		
直轄管理延長	紀南工事事務所管理12.7km 猿谷ダム管理所管理10.88km		
指定区間延長	701.15km		

### ①新宮川

河口部から山付部まで築堤、護岸（低水・高水）、根固め、高水敷整備を行うと共に全川にわたり河床掘削を実施する。

### ②相谷野川

全川にわたり築堤護岸を行う地中下流部の河道掘削を行う。また橋梁、堰、水路等関連附帯工事を実施する。耐田水門については、昭和63年度より、「特定構造物改築事業」を実施する。

### ③市田川

河口部の築堤、護岸（低水・高水）及び高水敷整備を行うと共に橋梁の架替を行い全川にわたり河床掘削を行う。

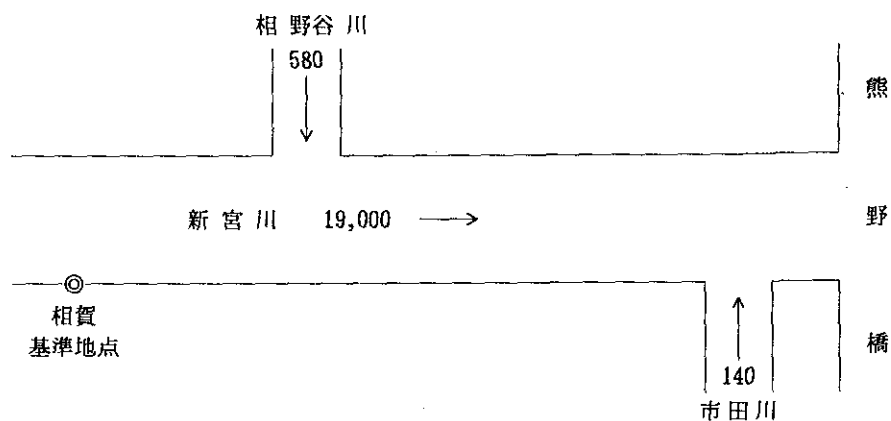


図-4 新宮川計画高水量等配分図

## 7-2 河川工事

新宮川本川については、昭和45年4月より直轄事業に着手し、概ね堤防高さについては確保されているものの、堤防断面の不足等の整備を段階的に進めていく必要があり、洪水時でも、河川の水を安全に下流に流せるよう堤防、護岸整備を進めている。

支川相野谷川は、川幅が狭く河川が蛇行して、たびたび洪水による被害を受けるため、昭和54年より河床掘削を実施し、さらに老朽化が著しく通水断面の不足している鮎田樋門の改築に昭和63年より着手し、関連工事を含め平成7年度完成予定である。

支川市田川は、昭和57年8月の台風10号により、市田川沿川のほぼ全域が浸水した為、激甚災害としての採択をうけ、昭和61年に排水機場が新設された。

一方、治水だけでなく、川が本来もつ生物の生息環境の保全、地域性豊かな川づくりをめざした多自然型川づくりを進めている。

( 4 ) 資 料 編





## 資 料 目 次

I	降水量資料	25
I. 1	降水量観測所（所属別，観測機器別，水系別）総括表	27
I. 2	降水量観測所一覧表	28
I. 3	降水量観測所月別降水量年表	30
II	水位・流量資料	59
II. 1	水位・流量観測所（所属別，観測機器別，水系別）総括表	61
II. 2	水位・流量観測所一覧表	62
II. 3	流量観測所年別流況表	64
IV	水質資料	89
IV. 1	水質調査地点（所属別，水系別）総括表	91
IV. 2	水質調査地点一覧表	92
IV. 3	水質分析資料	94
V	取水口・排水口資料	99
V. 1	農業用取水口・排水口資料	101
V. 1 . 1	農業用取水口（かんがい面積別，水系別）総括表	101
V. 1 . 2	農業用取水口（取水方法別，水系別）総括表	101
V. 1 . 3	農業用取水口一覧表	102
V. 1 . 4	農業用排水口（排水方法別，水系別）総括表	103
V. 1 . 5	農業用排水口一覧表	104
V. 2	水道用取水口資料	105
V. 2 . 1	水道用取水口（使用事項別，水系別）総括表	105
V. 2 . 2	水道用取水口一覧表	106
V. 3	工業用取水口・排水口資料	107
V. 3 . 1	工業用排水口（排水方法別，水系別）総括表	107
V. 3 . 2	工業用排水口一覧表	108
VII	上水道及び簡易水道（専用水道を含む）資料	109
VII. 1	上水道用水（事業別，主要項目別）総括表	111
VII. 2	上水道地区一覧表	112
VII. 3	簡易水道地区一覧表	113

IX	ダム資料	115
IX. 1	ダム（主要項目別,水系別）総括表	117
IX. 2	ダム一覧表	118
X	水力発電所資料	119
X. 1	水力発電所（主要項目別,水系別）総括表	121
X. 2	水力発電所一覧表	122
XI	溜池資料	125
XI. 1	溜池（市郡別,使用目的別）総括表	127
XI. 2	溜池一覧表（10,000㎡以上）	128
XII	下水道資料	131
XII. 1	下水道一覧表	133
XIII	河道横断施設資料	135
XIII. 1	河道横断の堰堤・水門一覧表	137
XIV	漁業権資料	139
XIV. 1	漁業法に基づく漁業権一覧表	141

## I 降水量資料

I . 1	降水量觀測所（所屬別，觀測機器別，水系別）總括表	-----	27
I . 2	降水量觀測所一覽表	-----	28
I . 3	降水量觀測所月別降水量年表	-----	30



I.1 降水量観測所（所属別、観測機器別、水系別）総括表

所属及び機器別	水系別			小計	計
	新	宮	川		
建設省	アメダス				4
	テレメーター				
	自記	4		4	
気象庁	アメダス	8		8	8
	テレメーター				
	自記				
三重県	アメダス				2
	テレメーター	2		2	
	自記				
和歌山県	アメダス				2
	テレメーター				
	自記	2		2	
熊野川町	アメダス				1
	テレメーター				
	自記	1		1	
本宮町	アメダス				1
	テレメーター				
	自記	1		1	
計		18		18	18

I. 2 降水量観測所一覽表

対照番号	利水現況図名 (5万分の1 地形図名)	所属名	観測所名	水系名	第一次該河川名 支派川名	当河川名	所在地		観測測器 (システム)	標高 m	緯度 緯度	観測開始 年月日	観測資料保存状況		備考 (図書名等)
							市郡	町村					字番地	場所	
19	新宮 〔龍神〕	熊野川町 役場	熊野川町 役場	新宮川	—	新宮川	東牟婁郡熊野川町	足846	自記	33°48' 135°52'	S54. 9	S54~	熊野川町役場建設課		
20	新宮 〔新宮〕	気象庁 本所	本所	新宮川	—	新宮川	東牟婁郡本宮町	本宮	アメダス	35°50' 135°46' 6	S50. 8.18	S50~	大阪管区気象台	観測所 気象年報	
21	新宮 〔十津川〕	本宮町 所	所	新宮川	—	新宮川	東牟婁郡本宮町	125	自記	33°50' 135°46'	S57. 1	H 4~	本宮町消防本部		
22	新宮 〔十津川〕	和歌山県 本所	本所	新宮川	—	新宮川	東牟婁郡本宮町	128番地	自記	135°46' 43 33°50' 9	S40.10. 1	S40~	和歌山県 新宮土木事務所管理課		
23	新宮 〔十津川〕	気象庁 玉置山	玉置山	新宮川	—	—	吉野郡十津川村	玉置山	アメダス	33°55' 4 135°50' 1	S49.11. 1	S49~	大阪管区気象台	観測所 気象年報	
24	新宮 〔十津川〕	建設省 平	平	新宮川	—	新宮川	吉野郡十津川村	259	自記	35°48' 135°46'	S27. 4. 1		建設省 紀南工事事務所	雨量年表	
25	八剱山 〔新宮〕	気象庁 鳳凰	鳳凰	新宮川	—	新宮川	吉野郡十津川村	鳳凰	アメダス	34°02' 5 135°47' 4	S52.12.20	S52~	大阪管区気象台	観測所 気象年報	
26	新宮 〔新宮〕	気象庁 新	新	新宮川	市田川	市田川	新宮市	新宮	アメダス	33°42' 7 136°00' 1	S49.11. 1	S49~	大阪管区気象台	観測所 気象年報	
27	新宮 〔新宮〕	和歌山県 新	新	新宮川	市田川	市田川	新宮市	緑ヶ丘2丁目4番8号	自記	135°59' 32 33°42' 58	S44. 4. 1	S44~	和歌山県 新宮土木事務所管理課		
28	新宮 〔新宮〕	三重県 相野谷	相野谷	新宮川	相野谷川	那智川	南牟婁郡紀宝町	高岡	テレメータ		H 7. 4. 1		三重県土木部河川課 三重県熊野土木事務所		
29	新宮 〔十津川〕	建設省 大	大	新宮川	北山川	北山川	東牟婁郡北山村	大沼	自記	35°55' 135°58'	S27. 3. 3		建設省 紀南工事事務所	雨量年表	
30	新宮 〔十津川〕	三重県 所	所	新宮川	北山川	北山川	南牟婁郡紀和町	板屋	テレメータ				三重県土木部河川課 三重県熊野土木事務所		
31	大台ヶ原山 〔大台ヶ原山〕	気象庁 日出岳	日出岳	新宮川	—	—	吉野郡上北山	小樽大台ヶ原山 日出岳	アメダス	34°10' 9 136°06' 8	S49.11. 1	S49~	大阪管区気象台	観測所 気象年報	
32	大台ヶ原山 〔尾鷲〕	気象庁 上北上	上北上	新宮川	北山川	北山川	吉野郡上北山	小樽	アメダス	34°08' 0 136°00' 6	S50. 5. 1	S50~	大阪管区気象台	観測所 気象年報	





# I. 3 降水量観測所月別降水量年表

(様式1-a b号)

対照番号	20		所 属 名		気 象 庁		水 系		新 宮 川		該 当 河 川 名		新 宮 川		
	本 宮	新 宮	利 水 現 況 図 名 (5万分の1) (地形図名)	新 宮 [新宮]	所 在 地	東 牟 婁 郡 本 宮 町 本 宮	8	9	10	11	12	全 年	最 多 日 量 (月 日)	雨 天 日 数 ≥0.1mm ≥1.0mm	
年(西暦年)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	全 年	最 多 日 量 (月 日)	雨 天 日 数 ≥0.1mm ≥1.0mm
1975								x	149	398	179	104	x	x	
1976	13	304	163	223	402	528	327	184	540	146	102	72	3,004	134 (6/05)	
1977	31	62	273	264	208	404	95	286	330	75	265	86	2,379	107 (8/10)	
1978	65	75	96	180	194	478	155	294	198	145	74	66	2,020	113 (8/02)	
1979	135	116	188	269	159	406	158	233	521	347	288	78	2,878	139 (10/19)	
1980	107	49	190	330	541	391	622	234	418	309	101	59	3,351	186 (5/31)	
1981	40	111	227	312	154	269	480	385	217	254	158	17	2,624	170 (7/31)	
1982	28	100	205	120	180	142	668	987	425	127	343	64	3,389	251 (8/27)	
1983	60	56	191	418	335	331	216	243	503	207	39	33	2,632	185 (8/16)	
1984	52	81	93	174	166	334	508	254	133	42	58	75	1,970	143 (7/14)	
1985	47	177	268	301	288	581	334	672	211	210	245	49	3,383	270 (8/06)	
1986	33	35	205	182	357	353	309	107	189	64	52	183	2,069	95 (6/18)	
1987	96	43	208	102	309	226	409	88	215	321	79	24	2,120	178 (10/16)	
1988	53	76	179	188	177	595	162	346	523	85	85	2	2,471	258 (9/25)	
1989	236	368	177	216	393	401	578	503	872	111	93	36	3,984	256 (8/27)	
1990	136	262	174	144	236	311	156	241	946	175	423	63	3,267	334 (9/19)	

注) x : 欠測数が20%を越えるとき  
 / : 欠測数が20%を越え、計画休止が一回でもあるとき  
 休止 : 計画休止(冬期観測を中止している)  
 ) : 欠測数が20%以下のとき  
 空き : 降水量が1mmに満たないとき

降水量観測所別降水量年表

対照番号	20		所属名		気象庁		水		系		新		新		川	
	観測所名	本	宮	新	宮 [新宮]	所在地	8	9	10	11	12	全年	最多日数 (月日)	雨天日数 ≥0.1mm	≥1.0mm	
年(西暦年)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	全年	最多日数 (月日)	雨天日数 ≥0.1mm	≥1.0mm
	69	106	248	260	162	473	431	345	702	305	171	107	3,379	159 (8/30)		
	56	69	292	254	294	351	135	722	207	184	129	140	2,833	219 (8/18)		
	116	105	113	115	140	455	723	354	510	247	141	97	3,116	226 (8/10)		
	49	96	102	144	150	268	291	309	485	96	73	80	2,143	369 (9/29)		
総計	1,422	2,291	3,592	4,196	4,845	7,297	6,757	6,787	8,294	3,848	3,078	1,435	53,012			
年数	19	19	19	19	19	19	19	19	20	20	20	20	19			
平均	74.84	120.58	189.05	220.84	255.00	384.05	355.63	357.21	414.70	192.40	153.90	71.75	2,790.11			

既往最多年降水量 3,984mm (平成元年)  
 既往最少年降水量 1,970mm (昭和59年)  
 既往最多月降水量 987mm (昭和57年 8月)  
 既往最少月降水量 2mm (昭和63年 12月)  
 既往最多日降水量 369mm (平成6年 9月29日)  
 既往最少日降水量 0mm (昭和6年 9月 日)  
 最多3時間降水量 369mm (昭和6年 9月 日)  
 最多1時間降水量 192mm (昭和6年 9月 日)

注) X : 欠測数が20%を越えるとき  
 / : 欠測数が20%を越え、計画休止が一回でもあるとき  
 休止 : 計画休止 (冬期観測を中止している)  
 ) : 欠測数が20%以下のとき  
 空白 : 降水量が1mmに満たないとき  
 既往最多年降水量等は、掲載データ内で把握した。

# 降水量観測所月別降水量年表

対照番号	21		所 属 名		本 宮 町		水		系		新 宮 川		越 当 河 川 名		新 宮 川	
	観測所名	所 山	利水観測図名 (5万分の1) (地形図名)		新 宮 [十津川]		所 在 地		東 牟 婁 郡 本 宮 町 本 宮 1 2 5							
年(西暦年)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	全 年	最 多 日 量 (月 日)	雨 天 日 数 ≥0.1mm ≥1.0mm	
1982	28.0	100.0	205.0	120.0	180.0	142.0	668.0	987.0	425.0	127.0	343.0	64.0	3,389.0			
1983	60.0	56.0	191.0	418.0	335.0	331.0	216.0	243.0	503.0	207.0	39.0	33.0	2,632.0			
1984	30.5	89.5	97.5	178.0	183.5	288.5	484.0	182.0	50.0	6.0	11.0	52.5	1,633.5			
1985	29.5	121.0	245.5	275.0	263.0	573.9	314.0	1,101.0	181.0	203.0	223.0	49.5	3,579.4			
1986	30.0	36.0	144.5	189.5	323.5	298.5	279.0	90.5	187.0	64.5	51.5	180.5	1,855.0			
1987	104.5	44.5	204.5	102.5	281.5	209.0	215.0	86.0	203.0	323.0	3.0	19.5	1,796.0			
1988	45.5	76.5	101.5	141.5	46.0	537.5	156.0	337.0	504.5	790.0	79.0	2.0	2,817.0			
1989	217.5	357.0	140.5	195.0	385.5	396.0	473.0	482.0	757.5	100.5	60.0	39.0	3,603.5			
1990	136.0	262.0	174.0	145.0	227.5	309.5	168.5	238.5	592.0	331.0	423.0	61.0	3,068.0			
1991	68.5	102.5	243.0	256.5	160.5	469.0	432.5	350.0	711.5	303.5	167.0	107.5	3,372.0			
1992	110.0	76.5	111.5	238.0	150.0	341.0	134.0	734.0	203.5	181.0	138.0	153.5	2,571.0	217.5 ( 8/18)	195	
1993	131.0	120.0	129.5	221.0	151.5	423.0	715.0	343.5	497.5	250.0	146.0	105.0	3,233.0	214.5 ( 8/10)	142	
1994	52.5	109.0	116.0	164.0	166.5	279.0	282.0	330.5	443.0	84.5	77.5	90.5	2,205.0	406.5 ( 9/29)	114	
総 小 計	1,043.5	1,550.5	2,104.0	2,624.0	2,834.0	4,597.9	4,547.0	5,505.0	5,279.0	2,971.0	1,761.0	957.5	35,754.4			
年 数	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13			
平 均	80.3	119.3	161.8	201.8	218.0	353.7	349.8	423.5	404.5	228.5	135.5	73.7	2,750.0			

既往最多年降水量 3,603.5mm (平成元年)  
 既往最少年降水量 1,633.5mm (昭和59年)  
 既往最多月降水量 1,101.0mm (昭和60年 8月)  
 既往最少月降水量 2.0mm (昭和63年12月)  
 既往最多日降水量 406.5mm (平成6年 9月29日)  
 既往最多3時間降水量 232.0mm (平成6年 9月29日 18時~29日 20時)  
 既往最多1時間降水量 102.0mm (平成6年 9月29日 20時)

## 降水量観測所月別降水量年表

対照番号	22		所属名		和歌山県		水		系		新		新		新		
	観測所名	本	宮	和歌山県	新	宮	新	宮	新	宮	新	宮	新	宮	新	宮	
年(西暦年)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	全年	最多日量 (月日)	≥0.1mm	≥1.0mm	雨 天 日 数
1965					不 明					55.0	114.8	5.0	(174.8)	(27.0)(11/24)	(10)	(9)	
1966	不明	27.4	148.1	230.5	250.0	323.1	389.1	634.7	408.8	124.6	57.7	55.7	(2,649.7)	187.4( 8/16)	(83)	(82)	
1967	105.4	32.5	271.6	407.8	99.0	293.9	487.7	226.0	103.0	460.8	100.5	21.1	2,609.3	347.7(10/26)	104	97	
1968	57.7	71.5	151.8	133.5	98.8	269.5	960.9	549.7	405.9	117.7	38.7	201.2	3,056.9	288.2( 9/25)	100	95	
1969	98.8	183.5	155.8	142.0	169.0	655.0	495.0	332.0	61.5	175.5	241.5	69.5	2,779.1	205.0( 6/25)	122	112	
1970	102.0	67.0	218.0	360.0	240.5	503.0	421.4	501.0	157.5	138.5	213.5	108.0	3,030.4	177.0( 7/05)	128	122	
1971	37.5	88.5	181.0	151.5	282.5	200.5	581.0	746.5	336.0	216.5	34.0	125.0	2,980.5	203.0( 7/23)	131	125	
1972	232.5	200.5	240.5	315.0	216.0	355.0	661.5	335.5	592.5	148.0	181.5	171.5	3,650.0	180.5( 9/16)	143	135	
1973	226.0	114.0	28.5	545.0	316.5	155.0	248.5	762.0	324.0	180.0	42.5	40.5	2,982.5	235.0( 8/15)	133	132	
1974	49.5	118.5	134.0	335.5	141.5	484.0	681.0	784.5	354.5	274.5	81.0	154.0	3,592.5	242.0( 8/25)	133	128	
1975	99.0	139.0	107.5	386.5	131.0	410.5	201.5	1,094.0	125.5	374.0	177.0	98.5	3,344.0	329.5( 8/22)	133	132	
1976	11.5	286.0	159.5	207.5	375.0	337.5	184.5	140.0	430.0	116.5	87.5	56.0	2,391.5	108.0( 6/05)	119	119	
1977	70.0	25.0	254.5	228.0	138.5	344.5	100.5	292.0	318.5	77.0	248.5	59.5	2,156.5	142.5(11/16)	112	111	
1978	64.5	75.5	80.0	152.5	134.5	420.5	109.0	238.0	173.0	145.0	87.0	73.5	1,753.0	113.5(08/02)	114	110	
1979	135.0	126.0	187.5	256.0	153.5	269.5	115.0	214.0	504.0	340.5	252.5	73.5	2,627.0	233.5(10/18)	117	113	
1980	130.0	60.0	161.0	263.5	423.0	259.0	517.0	167.0	384.0	254.5	87.5	44.0	2,750.5	135.5( 7/01)	118	115	
1981	46.5	74.0	133.5	261.5	153.5	216.5	403.5	282.5	195.5	240.0	163.0	21.5	2,241.5	90.5( 7/31)	120	115	

降水量観測所月別降水量年表

対照番号	22		和歌山県			水			系			新 宮 川			該当河川名			新 宮 川				
	観測所名	本 宮	所 属 名			所 在 地			新 宮 [十津川]			東牟婁郡本宮町本宮 1 2 8 番地			全 年			最 多 日 量			雨 天 日 数	
年(西暦年)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	全 年	(月 日)	≥0.1mm	≥1.0mm	≥0.1mm	≥1.0mm				
1982	29.5	109.0	222.0	101.5	220.5	87.5	673.0	749.5	411.5	105.0	334.5	70.5	3,114.0	177.5( 9/24)	125	120						
1983	63.0	59.0	211.0	402.5	321.5	326.0	222.5	238.0	494.0	205.0	39.0	33.0	2,614.5	179.5( 8/16)	126	115						
1984	52.0	88.0	90.5	172.5	162.5	321.0	504.5	219.0	129.0	37.0	50.5	71.0	1,897.5	139.5( 7/14)	125	108						
1985	44.0	164.5	245.5	275.0	261.5	554.5	305.0	627.5	204.5	195.0	227.0	46.5	3,150.5	256.5( 8/06)	138	122						
1986	33.0	34.5	196.0	187.5	328.5	326.5	301.5	105.0	181.0	64.0	47.5	130.5	1,965.5	89.5( 6/18)	120	109						
1987	95.0	43.0	189.0	95.5	277.0	205.5	351.0	76.5	204.0	238.5	72.5	24.5	1,872.0	128.5(10/16)	128	113						
1988	53.0	75.0	175.0	178.5	172.0	537.5	156.0	332.5	499.0	79.0	79.0	2.0	2,338.5	254.0( 9/25)	133	115						
1989	214.0	348.5	165.5	209.0	368.5	387.0	551.5	480.5	847.0	94.0	100.5	33.5	3,799.5	245.0( 8/27)	142	132						
1990	92.5	252.0	158.0	132.5	223.0	291.5	171.5	224.0	812.5	167.0	388.5	25.5	2,938.5	251.5( 9/19)	138	116						
1991	不明	93.5	47.5	122.5	87.5	293.5	330.0	228.0	568.5	132.0	129.0	85.5	(2,117.5)	131.0( 9/19)	(116)	(112)						
1992	45.5	58.0	114.5	64.0	192.5	302.5	126.0	639.5	187.0	167.5	128.5	142.0	2,167.5	195.0( 8/18)	121	110						
1993	122.0	111.0	118.0	204.5	116.0	440.5	591.0	272.0	363.0	178.0	75.0	58.0	2,649.0	186.0( 8/10)	125	117						
1994	29.0	92.5	89.5	149.5	153.0	234.5	269.0	291.0	476.5	85.0	51.5	37.5	1,958.5	358.0( 9/29)	105	94						
總 計	2,338.4	3,217.4	4,684.8	6,651.3	6,206.8	9,805.0	11,109.0	11,782.0	10,251.0	5,185.6	3,931.7	2,188.0	72,410.7	5,837.3	3,353.0	3,132.0						
年 数	27	29	29	29	29	29	29	29	29	30	30	30	27	29	27	27						
平 均	86.61	110.94	161.54	229.36	214.03	338.10	383.09	406.29	353.51	172.85	131.06	72.93	2,681.88	201.29	124.2	116.0						

既往最多年降水量 3,799.5 mm (平成元年)

既往最少年降水量 1,753.0 mm (昭和53年)

既往最多月降水量 1,094.0 mm (昭和50年8月)

既往最少月降水量 2.0 mm (昭和63年12月)

既往最多日降水量 358.0 mm (平成6年9月29日)

最多3時間降水量 152.0 mm (昭和46年7月23日4時~23日7時)

最多1時間降水量 62.0 mm (昭和46年7月23日5時)

## 降水量観測所降水量年表

対照番号	23	所属名 利水現況図名 (5万分の1) (地形図名)	氣象庁 水 系 新 宮 川												該当河川名		
			新 宮 [十津川] 所 在 地 吉野郡十津川村玉置山														
観測所名	玉置山		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	全 年	最 多・日 量 (月 日)	雨 天 日 数 ≥0.1mm ≥1.0mm
年(西暦年)	1																
1974																x	
1975	休止	休止	休止	155)	331	382)	1,322	170	405)	休止	休止	休止	休止	休止	359 (8/22)		
1976	休止	休止	休止	458	625	428	243	794	休止	休止	休止	休止	休止	144 (9/10)			
1977	休止	休止	休止	225	443	78	433	589	75	75	75	75	75	166 (9/08)			
1978	休止	休止	休止	休止	528	219	277	254	x	x	x	x	x	x			
1979	休止	休止	休止	休止	311	167	271	601	398)	398)	398)	398)	398)	176 (10/18)			
1980	休止	休止	休止	休止	354	586	280	540	314	314	314	314	314	227 (9/10)			
1981	休止	休止	休止	休止	休止	休止	休止	休止	268	268	268	268	268	102 (10/22)			
1982	休止	休止	休止	196	148	803	894	445	162	162	162	162	162	246 (8/01)			
1983	休止	休止	休止	362	385	278	256	469	209)	209)	209)	209)	209)	181 (5/16)			
1984	休止	休止	休止	210	580	559	335	141	休止	休止	休止	休止	休止	168 (5/21)			
1985	休止	休止	休止	286	726	241	720	177	休止	休止	休止	休止	休止	211 (8/06)			
1986	休止	休止	休止	417	312	418	166	211	69)	69)	69)	69)	69)	137 (5/14)			
1987	休止	休止	休止	357	238	444	131	238	休止	休止	休止	休止	休止	108 (9/24)			
1988	休止	休止	休止	209	698	252	571	537	休止	休止	休止	休止	休止	246 (9/25)			
1989	休止	休止	休止	374	413	639	563	936	休止	休止	休止	休止	休止	260 (9/03)			

# 降水量観測所降水量年表

対照番号	23	所 属 名		気 象 庁		水		系		新 宮 川		該 当 河 川 名		観測所名	
		利水現況図名 (5万分の1)	地形図名	新 宮 [十津川]	所 在 地	所 在 地	新 宮 川	該 当 河 川 名	吉野郡十津川村玉置山						
年(西暦年)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	全 年	最 多 日 量 (月 日)	雨 天 日 数 ≥0.1mm ≥1.0mm
1990	休止	休止	休止	/	x				休止	休止	休止	51	/	x	
1991	61	126	237	290	208	448)	350)	448	715)	238)	179	116	3,412	167 (8/30)	
1992	35	66	263	264	304	334	114	884	338	156)	63)	196	3,017	213 (8/19)	
1993	63)	163	151	196	175	543	719	534	567	288	205	109	3,713	282 (8/10)	
1994	84	105	117	217	246	252	70	116	298	77	21	90	1,691	166 (9/29)	
総 計	243	460	768	967	4,190	8,050	6,909	8,442	8,018	2,659	613	562	11,833		
年 数	4	4	4	4	15	19	19	18	18	12	5	5	4		
平 均	60.75	115.00	192.00	241.75	279.33	423.68	363.63	469.00	445.44	221.58	122.60	112.40	2,958.25		

注) x : 欠測数が20%を超えるとき  
 / : 欠測数が20%を超え、計画休止が一回でもあるとき  
 休止 : 計画休止(冬期観測を中止している)  
 ) : 欠測数が20%以下のとき  
 空き : 降水量が1mmに満たないとき  
 既往最多年降水量等は、掲載データ内で把握した。

既往最多年降水量 3,713mm (平成 5年)  
 既往最少年降水量 1,691mm (平成 6年)  
 既往最多月降水量 1,322mm (昭和50年 8月)  
 既往最少月降水量 21mm (平成 6年 11月)  
 既往最多日降水量 359mm (昭和50年 8月22日)  
 最多3時間降水量 300mm (昭和 年 月 日 時~ 日 時)  
 最多1時間降水量 300mm (昭和 年 月 日 時)

## 降水量観測所月別降水量年表

対照番号	24		所 属 名			建 設 省		水 系		新 宮 川		新 宮 川			
	平	谷	利水環図名 (5万分の1) (地形図名)			新 宮 [十津川]		所 在 地		坂当河川名					
年(西暦年)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	全 年	最 多 日 量 (月 日)	雨 天 日 数 ≥0.1mm ≥1.0mm
1974	43.8	95.4	112.9	412.9	178.4	496.8	735.2	606.0	339.2	215.4	77.6	166.4	3,480.0	243.2(8/25)	
1975	111.6	130.6	116.3	430.6	141.7	387.5	292.1	1,172.0	190.0	422.6	196.7	107.2	3,698.9	385.0(8/22)	
1976	8.1	370.4	226.2	314.1	402.5	603.3	300.4	218.2	655.5	135.3	93.1	69.7	3,396.8	159.3(9/9)	
1977	46.2	103.6	307.1	301.5	157.8	381.5	102.6	301.9	416.0	48.3	271.5	96.2	2,534.2	163.2(9/8)	
1978	56.3	74.9	111.2	231.4	139.3	583.7	180.6	240.1	176.0	161.3	88.1	65.6	2,108.5	148.0(6/22)	
1979	154.2	172.6	303.1	272.0	176.5	323.3	143.3	307.4	463.5	326.6	236.0	80.8	2,964.3	234.0(10/18)	
1980	155.0	73.4	227.5	364.2	479.1	371.6	556.9	265.5	415.7	306.7	123.0	109.6	3,448.2	144.5(9/10)	
1981	48.4	99.6	201.3	282.9	214.8	247.9	490.2	228.6	213.9	216.9	176.4	28.4	2,449.3	103.5(11/2)	
1982	51.6	106.5	274.9	125.5	229.9	125.2	835.6	885.2	345.6	100.0	282.0	81.1	3,443.1	284.1(8/26)	
1983	80.2	71.9	290.5	390.5	415.2	375.2	251.0	143.9	450.6	179.6	71.7	49.3	2,769.6	171.2(6/20)	
1984	70.7	103.3	113.3	183.1	196.0	420.3	356.5	273.2	133.0	27.3	115.5	64.7	2,061.9	128.0(6/8)	
1985	46.8	191.0	308.2	235.3	272.6	756.3	242.8	567.1	152.4	187.6	205.2	67.1	3,212.4	188.2(8/7)	
1986	65.2	36.7	198.3	187.6	319.7	308.7	431.5	119.8	234.4	44.6	48.0	134.9	2,129.4	122.2(6/17)	
1987	138.2	82.1	244.5	130.9	280.7	268.4	429.7	117.4	154.9	335.8	139.4	28.9	2,350.9	204.8(10/16)	
1988	59.1	99.3	167.8	205.8	221.4	613.4	174.6	330.8	454.9	79.9	86.2	9.3	2,502.5	275.0(9/24)	
1989	312.0	379.0	93.1	196.7	309.2	430.0	561.4	537.7	921.3	194.2	87.1	41.1	4,062.8	240.0(9/2)	



# 降水量観測所月別降水量年表

(様式 1 - b 号)

対照番号	24 平 台	所 属 名 利水渠況図名 (5万分の1) (地形図名)	建 設 省		水 系		新 宮 川		該 当 河 川 名		新 宮 川				
			新 宮	[十津川]	所 在 地	新 宮 川	新 宮 川	該 当 河 川 名	新 宮 川						
年(西暦年)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	全 年	最 多 日 量 (月 日)	雨 天 日 数 ≥ 0.1mm ≥ 1.0mm
1990	159.9	298.8	187.5	203.6	266.2	344.0	155.1	451.8	1,171.0	119.4	407.4	78.8	3,843.5	333.5( 9/19)	
1991	41.3	130.6	257.0	247.8	153.7	507.1	388.8	317.1	615.8	234.8	168.9	130.0	3,192.9	165.2( 9/18)	
1992	50.1	104.3	274.2	262.8	311.2	291.7	130.6	770.5	226.1	159.1	158.6	169.9	2,909.1		
總 小 計	1,698.7	2,729.0	4,014.9	4,979.2	4,865.9	7,840.9	6,758.9	7,854.2	7,729.8	3,475.4	3,032.4	1,579.0	56,558.3		
年 数	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19		
平 均	89.41	143.63	211.31	262.06	256.10	412.68	355.73	413.38	406.83	182.92	159.60	83.11	2,976.75		

既往最多年降水量 4,062.8mm (平成元年)  
 既往最小年降水量 1,728.4mm (昭和39年)  
 既往最多月降水量 1,171.0mm (平成2年 9月)  
 既往最少月降水量 361.0mm (昭和年 月)  
 既往最多日降水量 159.0mm (昭和43年 9月25日)  
 最多3時間降水量 89.0mm (昭和46年 9月26日1.1時~2.6日1.4時)  
 最多1時間降水量 89.0mm (昭和46年 9月26日1.4時)

# 降水量観測所月別降水量年表

対照番号	25	所 属 名	気 象 庁	水 系	新 宮 川	新 宮 川	新 宮 川								
観測所名	風 屋	利水現況図名 (5万分の1) (地形図名)	八剣山〔釈迦ヶ岳〕	所 在 地	吉野郡十津川村風谷	新 宮 川	新 宮 川								
年(西暦年)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	全 年	最 多 日 量 (月 日)	雨 天 日 数 ≥0.1mm ≥1.0mm
1977												x	x	x	
1978	49	59	63	142	105	383	141	134	103	105	81	61	1,426	107 (6/23)	
1979	113	109	183	187	136	301	91	254	327	222	134	55	2,112	138 (6/27)	
1980	110	46	136	294	388	261	414	269	301	227	97	56	2,599	139 (9/10)	
1981	33	83	155	189	153	208	332	213	137	215	126	27	1,871	97 (8/22)	
1982	21	87	180	114	155	110	667	663	236	69	182	72	2,546	211 (8/01)	
1983	79	50	211	331	329	302	219	161	325	124	43	29	2,203	168 (5/16)	
1984	45	86	79	150	138	268	291	179	110	31	62	53	1,492	96 (8/21)	
1985	35	105	223	173	233	642	245	227	148	124	153	62	2,370	115 (6/30)	
1986	32	23	188	117	264	225	455	93	151	53	33	119	1,733	184 (7/13)	
1987	104	64	186	74	300	162	363	82	120	216	56	23	1,750	122 (5/23)	
1988	56	28	181	130	138	524	139	302	392	72	68	7	2,017	158 (9/25)	
1989	174	301	152	120	237	381	416	396	760	78	73	48	3,136	217 (9/19)	
1990	126	225	133	151	183	217	145	270	821	102	324	54	2,751	291 (9/19)	
1991	51	93	208	192	112	421	498	219	481	219	145	96	2,735	171 (7/04)	
1992	47	74	218	196	240	207	143	544	123	113	120	124	2,149	167 (8/18)	

注) x : 欠測数が20%を越えるとき  
 / : 欠測数が20%を越え、計画休止が一回でもあるとき  
 ) : 計画休止(冬期観測を中止している)  
 ) : 欠測数が20%以下のとき  
 空き : 降水量が1mmに満たないとき

# 降水量観測所月別降水量年表

対照番号	25	所 属 名	気 象 庁		水 系		新 宮 川	新 宮 川	該 当 河 川 名	新 宮 川	最 多 日 数				
			風 歴	風 歴	所 在 地	所 在 地						最 多 日 数	最 多 日 数		
観測所名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	全 年	≥0.1mm	≥1.0mm
利水現況図名 (5万分の1) (地形図名)															
八剱山[釈迦ヶ岳]															
吉野郡十津川村風谷															
年(西暦年)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	全 年	最 多 日 数	最 多 日 数
1993	106	137	142	109	128	421	520	295	453	190	146	97	2,744	173 (8/10)	
1994	76)	107	x	155	135	240	209	259)	413	77	67	75	x	344 (9/29)	
総 計	1,257	1,677	2,598	2,824	3,374	5,273	5,278	4,560	5,401	2,237	1,910	1,058	35,634		
年 数	17	17	16	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17		
平 均	73.94	98.65	162.38	166.12	198.47	310.18	310.47	268.24	317.71	131.59	112.35	62.24	2,096.12		

既往最多年降水量 3, 136mm (平成元年)

既往最少年降水量 1, 426mm (昭和53年)

既往最多月降水量 821mm (平成2年9月)

既往最少月降水量 7mm (昭和63年12月)

既往最多日降水量 344mm (平成6年9月29日)

最多3時間降水量 mm (昭和 ) 年 月 日 時 ~ 日 時

最多1時間降水量 mm (昭和 ) 年 月 日 時

注) x : 欠測数が20%を越えるとき  
 / : 欠測数が20%を越え、計画休止が一回でもあるとき  
 休止 : 計画休止(冬期観測を中止している)  
 ) : 欠測数が20%以下のとき  
 望き : 降水量が1mmに満たないとき  
 既往最多年降水量等は、掲載データ内で把握した。

降水量観測所月別降水量年表

対照番号	26		所属名		氣象庁		水系		新宮川		該当河川名		市田川			
	観測所名	新宮	利水現況図名 (5万分の1) (地形図名)		新宮〔新宮〕		所在地		新宮市新宮							
年(西暦年)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	全年	最多・日量 (月日)	雨天日数 ≥0.1mm    ≥1.0mm	
1974											124	153	x	x		
1975	133	223	212	516	251	576	217	698	212	578	355	119	4,090	146 (10/07)		
1976	17)	429	294	302	459	563	454	155	308	244	229	59	3,513	205 ( 6/05)		
1977	30	88	400	228	241	500	78	539	350	69	365	137	3,025	151 ( 3/30)		
1978	52	66	166	369	233	453	202	242	556	199	128	68	2,794	132 ( 9/15)		
1979	257	211	247)	375	164	214	211	221	425	275	522	98	3,220	284 (11/10)		
1980	140	55	272	417	467	202	464	226	377	302	156	53	3,131	128 (10/14)		
1981	37	101	306	374	278	255	117	181	243	355	219	17	2,483	190 (10/22)		
1982	31	154	294	135	222	213	984	458	419	181	358	87	3,536	233 ( 7/25)		
1983	74	79	253	501	320	436	168	129	352	276	63	34	2,685	127 ( 4/10)		
1984	64	127	114	166	169	436	755	129	127	84	60	106	2,337	149 ( 7/14)		
1985	51	210	331	444	228	560	249	309	275	285	392	50	3,384	187 (11/06)		
1986	34	64	287	249	516	355	268	123	319	163	58	153	2,589	205 ( 9/17)		
1987	96	62	279	114	383	224	350	84	273	265	214	26	2,370	144 (11/02)		
1988	74	59	307	344	241	770	327	429	722	250	139	1	3,683	229 ( 9/25)		
1989	317	324	228	230	457	558	415	276	746	117	122	38	3,828	278 ( 9/19)		

注) x : 欠測数が20%を越えるとき  
 / : 欠測数が20%を越え、計測休止が一回でもあるとき  
 休止 : 計測休止(冬期観測を中止している)  
 ) : 欠測数が20%以下のとき  
 空き : 降水量が1mmに満たないとき

降水量観測所月別降水量年表

対照番号	26		気象庁		水		系		新		宮		川		田		川	
	観測所名	新	宮	新	宮	新	宮	新	宮	新	宮	新	宮	新	宮	新	宮	新
年(西暦年)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	全年	最多日量 (月日)	≥0.1mm	≥1.0mm		
1990	115	310	228	199	262	342	300	171	740	246	434	46	3,393	313 ( 9/30)				
1991	74	180	326	419	266	562	264	381	753	437	82	68	3,812	195 ( 8/05)				
1992	70	61	343	396	370	348	131	389	376	363	142	163	3,152	183 ( 9/29)				
1993	135	181	164	297	232	507	541	285	541	343	164	162	3,522	189 ( 6/23)				
1994	51	188	161	316	230	267	114	149	306	170	184	137	2,273	145 ( 4/12)				
総計	1,852	3,172	5,212	6,391	5,989	8,341	6,609	5,574	8,420	5,202	4,510	1,775	62,740					
年数	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	21	21	20					
平均	92.60	158.60	260.60	319.55	299.45	417.05	330.45	278.70	421.00	260.10	214.76	84.52	3137.00					

既往最多年降水量 4,090mm (昭和50年)  
 既往最小年降水量 2,273mm (平成6年)  
 既往最多月降水量 984mm (昭和57年 7月)  
 既往最小月降水量 1mm (昭和63年12月)  
 既往最多日降水量 313mm (平成2年 9月30日)  
 最多3時間降水量 mm (昭和 年 月 日 時~ 日 時)  
 最多1時間降水量 mm (昭和 年 月 日 時)

注) X : 欠測数が20%を越えるとき  
 / : 欠測数が20%を超え、計測休止が一回でもあるとき  
 休止 : 計測休止 (冬期観測を中止している)  
 ) : 欠測数が20%以下るとき  
 空き : 降水量が1mmに満たないとき  
 既往最多年降水量等は、掲載データ内で把握した。

## 降水量観測所月別降水量年表

対照番号	27		所属名			和歌山県			水系			新宮川			該当河川名			市田川		
	観測所名	新宮	利水現況図名 (5万分の1) (地形図名)			新宮 [新宮]			所在地			新宮市緑ヶ丘2丁目4番8号			全年			最多・日量 (月日)		雨天日数 ≥0.1mm ≥1.0mm
年(西暦年)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	全年	最多・日量 (月日)		≥0.1mm	≥1.0mm			
1969	(←未観測→)			193.0	195.5	671.0	434.0	303.5	113.5	220.0	395.5	47.5	(2,373.5)	230.5(6/25)		(76)	(73)			
1970	104.0	56.5	127.0	432.5	494.0	365.5	530.5	498.0	208.0	123.0	196.0	113.0	3,248.0	156.0(5/25)		117	115			
1971	57.0	61.5	163.5	243.5	218.5	290.0	551.5	400.5	641.0	232.5	36.5	80.0	2,976.0	239.5(7/24)		114	107			
1972	164.0	287.0	267.5	518.0	147.5	695.5	180.0	202.0	662.5	269.0	265.5	299.5	3,958.0	357.5(9/14)		120	116			
1973	307.5	136.0	8.0	528.5	490.5	146.0	144.0	579.0	282.5	164.5	117.0	0.5	2,904.0	131.0(5/28)		108	100			
1974	74.5	91.5	123.5	358.5	195.5	508.5	529.5	330.0	324.0	352.5	124.5	114.5	3,127.0	138.0(7/24)		118	116			
1975	43.5	160.0	196.5	480.0	262.0	540.5	164.5	471.5	137.5	498.0	288.0	120.5	3,362.5	266.5(5/20)		133	128			
1976	0.0	327.5	239.0	195.0	435.0	512.0	357.0	151.5	241.5	195.0	161.0	46.5	2,801.0	117.0(6/05)		121	114			
1977	21.0	70.0	362.0	197.5	232.0	308.0	80.5	378.5	198.5	49.0	288.5	103.0	2,288.5	181.0(11/06)		109	98			
1978	29.0	36.0	155.5	295.0	219.5	245.5	107.0	141.5	486.0	208.0	110.5	44.5	2,078.0	128.5(9/15)		102	97			
1979	215.0	193.0	236.0	340.5	159.5	165.0	219.5	267.5	410.5	267.0	566.0	80.5	3,120.0	216.5(11/10)		138	128			
1980	108.5	50.5	267.5	334.5	453.5	196.0	448.0	201.0	363.0	293.5	150.5	50.0	2,916.5	142.0(7/01)		137	124			
1981	47.5	95.5	289.5	339.0	279.5	216.5	110.0	188.0	227.5	413.5	202.0	16.0	2,424.5	139.0(10/22)		139	128			
1982	26.0	144.0	258.0	138.0	255.5	231.5	915.5	480.0	256.5	163.5	243.0	44.0	3,215.5	206.5(7/24)		124	119			
1983	35.5	21.5	118.5	152.0	239.5	330.0	142.5	192.5	367.0	293.5	56.5	29.5	1,878.5	117.0(9/20)		(99)	(92)			
1984	55.0	89.5	90.5	77.0	142.5	371.0	708.5	108.5	105.5	87.5	47.0	103.0	1,986.0	143.0(7/14)		110	105			

降水量観測所月別降水量年表

対照番号	27		所 属 名		和 歌 山 県		水 系		新 宮 川		該 当 河 川 名		市 田 川										
	新 宮	新 宮	利水環状図名 (5万分の1 地形図名)	新 宮 [新宮]	所 在 地	新 宮 市 緑ヶ丘 2 丁目 4 番 8 号	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	最 多 日 量 (月 日)	全 年	最 多 日 量 ≥ 0.1mm	最 多 日 量 ≥ 1.0mm	
年(西暦年)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	全年	最 多 日 量 (月 日)	≥ 0.1mm	≥ 1.0mm							
1985	40.0	236.5	283.0	571.0	205.5	511.0	230.5	305.0	228.0	270.0	36.0	157.5(7/02)	(2,916.5)	157.5(7/02)	(118)	(115)							
1986	24.5	50.5	257.0	238.0	468.0	322.5	261.0	125.0	310.5	137.0	52.5	209.0(9/17)	2,366.5	209.0(9/17)	103	93							
1987	79.0	27.0	161.0	82.0	331.5	208.0	307.0	55.5	261.0	232.0	172.5	17.5	1,934.0	121.5(11/02)	123	113							
1988	49.5	30.0	284.5	290.0	207.0	697.0	284.0	399.5	669.5	213.0	128.5	0.0	3,252.0	217.0(9/06)	126	112							
1989	94.5	307.0	199.5	219.0	363.0	507.0	402.5	264.0	617.5	109.5	117.0	15.5	3,216.0	231.0(9/19)	136	124							
1990	89.0	138.0	160.5	210.0	210.0	313.5	288.5	158.5	655.0	237.0	403.5	40.5	(2,694.0)	281.0(9/30)	(120)	(114)							
1991	67.0	171.5	281.0	403.5	246.5	508.0	233.0	383.5	734.0	367.5	54.0	38.0	3,487.5	194.0(8/04)	140	130							
1992	37.0	37.5	250.0	372.0	340.0	354.5	121.5	400.0	329.5	367.0	114.0	126.0	2,849.0	168.5(10/08)	129	119							
1993	87.0	148.0	121.0	261.0	209.0	481.5	499.5	158.5	419.0	315.0	146.0	142.5	2,988.0	187.5(6/23)	121	118							
1994	37.5	166.0	129.5	211.0	201.0	251.5	126.5	159.0	314.5	163.0	147.0	112.0	2,018.5	145.0(9/29)	108	94							
総 小 計	1,893.0	3,132.0	5,059.5	7,258.5	7,201.5	9,947.0	8,376.5	7,272.0	9,563.5	6,241.0	4,583.0	1,940.5	62,427.0	3,821.5	2,676.0	2,498.0							
年 数	25	25	25	24	26	26	26	26	26	26	25	26	23	26	22	22							
平 均	75.72	125.28	201.18	302.44	276.98	382.58	322.17	279.69	367.83	240.04	183.32	74.63	2,837.59	146.98	121.67	113.55							

注) 既往最多年降水量等は、掲載于一夕内で把握した。

既往最多年降水量 3,958.0 mm (昭和47年)  
 既往最少年降水量 1,878.5 mm (昭和58年)  
 既往最多月降水量 915.5 mm (昭和57年 7月)  
 既往最少年降水量 0.0 mm (昭和51年 1月・昭和63年12月)  
 既往最多月降水量 357.5 mm (昭和47年 9月14日)  
 既往最多日降水量 357.5 mm (昭和47年 9月 日 時~ 日 時)  
 最多3時間降水量 357.5 mm (昭和 年 月 日 時~ 日 時)  
 最多1時間降水量 357.5 mm (昭和 年 月 日 時)

## 降水量観測所月別降水量年表

对照番号	29		所属名		建設省		水系		新 宮 川		該当河川名		北 山 川		
	大 沼		利水現況図名 (5分図名)		新 宮 [十津川]		所 在 地		東牟婁郡北山村大沼						
年(西暦年)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	全 年	最 多 日 量 (月 日)	雨 天 日 数 ≥0.1mm ≥1.0mm
1974	46.5	78.9	82.9	376.1	122.5	676.4	999.2	745.0	305.8	230.0	21.4	134.3	3,619.0	369.0(7/6)	
1975	79.2	157.0	139.9	426.7	156.6	306.0	265.9	957.6	142.0	422.0	299.0	99.0	3,450.9	400.0(8/22)	
1976	18.0	324.0	192.0	271.0	407.0	433.0	444.0	239.0	786.0	175.0	195.0	64.0	3,548.0	185.0(9/8)	
1977	34.0	20.8	336.0	187.0	152.4	430.4	43.0	582.0	593.8	93.0	273.3	84.5	2,830.1	225.0(9/8)	
1978	48.5	54.6	138.0	33.5	135.8	429.5	239.5	224.0	276.2	155.0	84.5	47.0	2,166.1	110.0(7/12)	
1979	198.0	118.8	202.4	270.8	168.5	262.0	153.5	288.1	1,083.1	500.5	384.1	56.1	3,685.9	489.9(9/1)	
1980	150.7	53.6	224.7	337.4	338.5	311.8	435.4	206.5	420.4	307.7	103.7	57.9	2,948.3	135.2(10/14)	
1981	50.2	83.1	215.0	285.5	228.1	210.6	421.0	220.8	188.9	297.3	183.3	24.4	2,408.2	107.4(10/21)	
1982	27.1	117.8	263.0	208.3	213.3	122.4	741.1	792.8	417.7	151.9	424.4	70.0	3,549.8	229.4(8/1)	
1983	69.9	56.5	282.9	386.3	286.7	348.1	169.7	285.3	397.8	348.2	54.1	24.1	2,711.6	197.2(10/8)	
1984	60.8	120.8	119.4	201.0	168.9	432.9	488.5	240.3	-127.8	44.8	65.6	126.9	2,197.7	149.9(7/28)	
1985	44.8	159.8	261.4	329.1	267.4	651.9	234.2	666.2	179.1	171.8	2,194.4	48.0	3,233.1	194.8(6/30)	
1986	32.0	32.8	188.5	200.7	345.8	303.9	262.2	103.3	192.1	65.2	47.1	155.3	1,928.9	123.4(6/17)	
1987	95.0	55.3	188.1	108.6	261.7	194.6	309.9	108.8	232.5	313.2	152.3	27.3	2,047.3	161.9(10/16)	
1988	50.9	101.3	180.3	257.0	176.7	564.6	221.1	661.8	586.9	92.3	74.2	6.8	2,973.9	198.8(8/10)	
1989	230.6	365.2	138.9	171.3	294.6	371.8	557.6	473.2	895.2	141.8	111.3	7 35.9	3,787.4	241.4(9/2)	





# 降水量観測所月別降水量年表

(様式 1-b 号)

対照番号	31		気象庁		水		系		新		坂		川		
	観測所名	日出岳	所屬名	所在	所	在	地	所	在	地	所	在	地	所	
年(西暦年)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	全年	最多日量 (月日)	雨天日数 ≥0.1mm ≥1.0mm
1974														x	x
1975	休止	休止	休止	休止	/	315	324	2,165	148	/	休止	休止	/	520 (8/22)	/
1976	休止	休止	休止	休止	/	482	x	140	1,303	/	休止	休止	/	x	/
1977	休止	休止	休止	休止	/	575	72	1,222	936	217	休止	休止	/	286 (8/25)	/
1978	休止	休止	休止	休止	/	427	357	363	573	205	休止	休止	/	188 (9/15)	/
1979	休止	休止	休止	休止	/	238	243	216	1,112	929	休止	休止	/	447(10/18)	/
1980	休止	休止	休止	休止	休止	休止	休止	休止	/	399	86	休止	/	140(10/14)	/
1981	休止	休止	休止	休止	/	232	680	449	248	567	/	休止	/	248 (7/31)	/
1982	休止	休止	休止	休止	/	288	772	1,531	780	298	/	休止	/	844 (8/16)	/
1983	休止	休止	休止	/	261	330	134	751	580	359	/	休止	/	551 (8/16)	/
1984	休止	休止	休止	/	177	663	1,084	533	167	152	休止	休止	/	293 (7/29)	/
1985	休止	休止	休止	/	/	981	217	989	224	164	/	休止	/	338 (6/30)	/
1986	休止	休止	休止	/	513	265	334	318	242	/	休止	休止	/	187 (5/14)	/
1987	休止	休止	休止	/	315	267	399	107	381	599	休止	休止	/	367(10/16)	/
1988	休止	休止	休止	/	153	721	317	1,704	903	/	休止	休止	/	563 (8/10)	/
1989	休止	休止	休止	/	426	396	1,482	1,239	784	263	休止	休止	/	434 (8/02)	/

注) x : 欠測数が20%を超えるとき

/ : 欠測数が20%を超え、計画休止が一回でもあるとき

) : 計画休止(冬期観測を中止している)

空き : 欠測数が20%以下のとき

空き : 降水量が1mmに満たないとき



## 降水量観測所別降水量年表

対照番号	32		気象庁		水		新		小		川							
	上	北	山	大台ヶ原山〔尾鷲〕	所	在	地	吉	野	郡	上	北	山	小	川			
観測所名	大台ヶ原山〔尾鷲〕																	
年(西暦年)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	全	年	最	多	日	数
1975					137)	283	287	1,109)	/	休止	休止	休止	/	x				
1976	休止	休止	/	/	298	373	385	110	930	/	休止	休止	/	168	(9/08)			
1977	休止	休止	休止	休止	/	363	105	343	449	93)	休止	休止	/	168	(8/17)			
1978	休止	休止	休止	休止	/	348	177	224	160	105	90	57	/	109	(8/02)			
1979	137	117	150	236	159	179	83	246	497	406	196	46	2,452	166	(10/18)			
1980	141	42	138	252	335	208	349	195	410	256	111	56	2,493	211	(9/10)			
1981	31	87	163	238	141	229	394	289	134	269	145	21	2,141	158	(7/30)			
1982	25	96	208	158	117	194	608	1,085	424	130	241	55	3,341	510	(8/01)			
1983	76	52	193	295	261	264	163	497	355	232	37	17	2,442	373	(8/16)			
1984	46	87	87	151	101	357	571	208	115	51	57	93	1,924	248	(7/29)			
1985	35	134	224	243	231	695	300	363	197	106	172	49	2,749	213	(6/30)			
1986	26	28	191	181	296	212	325	88	173	62	45	131	1,758	110	(7/13)			
1987	72	49	199	74	310	159	274	63	159	328	64	23	1,774	188	(10/16)			
1988	47	12	120	177	163	594	144	723	416	85	62	6	2,549	260	(8/10)			
1989	162	266	129	164	290	354	1,036	726	734	96	68	34	4,059	421	(7/27)			
1990	99	241	155	165	154	240	182	414	1,158	176	519	54	3,557	483	(9/19)			

注) x : 欠測数が20%を超えるとき

/ : 欠測数が20%を超え、計測休止が一回でもあるとき

) : 計測休止(冬期観測を中止している)

) : 欠測数が20%以下のとき

空き : 降水量が1mmに満たないとき

降水量観測所別降水量年表

対照番号	32	所属名	気象庁	水系	新 宮 川	小 櫛 川									
観測所名	上 北 山	利水観測所名 (5万分の1) (地形図名)	大台ヶ原山〔尾鷲〕	所 在 地	吉野郡上北山小櫛										
年(西暦年)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	全 年	最 多 日 量 (月 日)	雨 天 日 数 ≥0.1mm ≥1.0mm
1991	55	122	201	228	135	411	350	467	675	336	159	93	3,232	146 ( 9/27)	
1992	53	65	260	220	239	267	114	1,038	233	195	122	148	2,954	369 ( 8/18)	
1993	104	155	120	99	115	374	595	318	586	220	208	90	2,984	218 ( 8/10)	
1994	63	95	92	153	183	183	372	471	829	113	77	75	2,706	601 ( 9/29)	
総 計	1,172	1,648	2,630	3,034	3,885	6,267	6,814	8,977	8,634	3,259	2,373	1,048	43,115		
年 数	16	16	16	16	18	20	20	20	19	18	17	17	16		
平 均	73.25	103.00	164.38	189.63	203.61	313.35	340.70	448.85	454.42	181.06	139.59	61.65	2,694.69		

既往最多年降水量 4,059mm (平成元年)  
 既往最少年降水量 1,758mm (昭和61年)  
 既往最多月降水量 1,158mm (平成2年9月)  
 既往最多月降水量 6mm (昭和63年12月)  
 既往最多日降水量 60.1mm (平成6年9月29日)  
 最多3時間降水量 mm (昭和 年 月 日 時 ~ 日 時)  
 最多1時間降水量 mm (昭和 年 月 日 時)

(注) × : 欠測数が20%を越えるとき  
 / : 欠測数が20%を越え、計画休止が一回でもあるとき  
 ) : 計画休止(冬期観測を中止している)  
 ) : 欠測数が20%以下のとき  
 空き : 降水量が1mmに満たないとき  
 既往最多年降水量等は、掲載データ内で把握した。

## 降水量観測所月別降水量年表

対照番号	33		所属名			建設省			水系			新 宮 川			該当河川名			上 湯 川	
	観測所名	小 坪 瀬	利水現況図名 (5万分の1) (地形図名)			新 宮 [龍神]			所 在 地			吉野郡十津川村小坪瀬188			該当河川名				
年(西暦年)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	全 年	最 多 日 量 (月 日)	雨 天 日 数 ≥0.1mm ≥1.0mm				
1974	44.9	147.3	164.0	402.0	235.3	495.8	794.4	550.3	293.3	201.0	178.5	75.2	3,582.0	183.9(7/6)					
1975	159.1	209.0	137.2	401.6	183.2	473.6	186.7	1,016.8	(216.8)	469.4	185.9	138.1	(3,772.2)	418.0(8/22)					
1976	54.3	590.2	212.1	308.0	464.4	785.3	378.9	250.3	814.9	160.3	98.4	103.1	4,220.2	209.0(2/16)					
1977	79.7	(118.2)	(305.2)	374.5	229.7	448.3	94.7	(255.4)	316.7	61.9	291.2	131.7	(2,702.2)	235.5(9/7)					
1978	192.5	134.8	108.4	231.9	103.0	492.1	149.9	281.4	185.9	178.6	108.3	92.0	2,258.8	148.7(8/2)					
1979	171.3	196.2	327.2	326.3	192.1	617.5	207.3	179.9	487.1	320.8	219.3	85.4	3,340.4	234.2(10/18)					
1980	186.0	95.9	218.9	414.2	564.5	394.4	523.3	388.3	418.0	321.5	127.2	140.4	3,772.6	115.4(9/10)					
1981	90.6	114.4	254.8	288.5	294.5	351.7	505.1	246.4	223.0	300.4	230.5	44.9	2,954.8	155.0(5/11)					
1982	39.8	124.2	317.8	195.1	264.8	108.0	1,094.5	834.8	425.2	97.6	292.5	82.5	3,876.8	285.3(7/11)					
1983	114.7	83.4	335.5	534.5	488.1	457.9	373.6	165.2	460.5	182.4	57.1	68.9	3,321.8	245.4(6/20)					
1984	117.8	119.2	117.3	194.8	206.4	497.0	335.9	361.0	152.9	44.8	139.9	71.1	2,358.1	198.2(6/8)					
1985	42.9	218.0	347.1	257.8	305.9	784.7	487.6	239.8	214.4	224.6	216.5	112.4	3,465.7	150.0(6/30)					
1986	64.7	53.7	228.9	211.0	420.0	335.7	751.0	85.5	222.0	83.3	48.9	113.1	2,617.8	253.5(7/12)					
1987	160.8	141.8	285.2	145.7	411.2	208.9	452.4	147.6	142.7	(290.1)	81.7	38.7	(2,506.8)	106.8(7/17)					
1988	86.2	83.5	212.3	217.9	(205.0)	(579.5)	7.5	83.0	426.5	47.5	62.5	3.0	(2,014.4)	209.0(9/24)					
1989	106.5	335.0	155.0	(106.5)	346.5	460.0	510.5	482.5	773.5	113.5	90.5	31.5	(3,521.5)	205.0(9/2)					

降水量観測所月別降水量年表

対照番号	33	所属名	建設省	水系	所在地	新宮川	上湯川	川							
観測所名	小坪瀬	利水現況図名 (5万分の1) (地形図名)	新宮〔龍神〕	水	所 在 地	吉野郡十津川村小坪瀬188									
年(西暦年)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	全 年	最 多 日 量 (月 日)	雨 天 日 数 ≥0.1mm ≥1.0mm
1990	(123.0)	120.2	216.6	201.5	249.2	372.6	306.2	446.3	925.4	132.2	261.3	84.1	(8,438.6)	191.0(9/19)	
1991	51.7	133.0	268.4	300.3	182.4	592.5	499.4	212.6	636.9	218.8	194.0	122.1	3,412.1	195.3(7/4)	
1992	54.2	171.2	269.5	274.0	365.2	258.1	145.1	756.9	209.1	153.5	204.5	178.9	3,040.2		
總 小 計	1,940.7	3,189.2	4,481.4	5,396.1	5,711.4	8,713.6	7,804.0	8,988.0	7,544.6	3,602.2	3,088.7	1,717.1	60,177.0		
年 数	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19		
平 均	102.14	167.85	235.86	284.01	300.60	458.61	410.74	367.79	397.08	189.59	162.56	90.37	3,167.21		

既往最多年降水量 4,484.4 mm (昭和47年)  
 既往最小年降水量 817.5 mm (昭和31年)  
 既往最多月降水量 1,094.5 mm (昭和57年7月)  
 既往最小月降水量 mm (昭和 年 月)  
 既往最多日降水量 445.0 mm (昭和28年7月17日)  
 既往最多時間降水量 157.5 mm (昭和46年9月26日12時~26日15時)  
 最多1時間降水量 72.5 mm (昭和46年9月26日13時)

## 降水量観測所月別降水量年表

対照番号	34		所 属 名		建 設 省		水 系		新 宮 川		綾 当 河 川 名		小 原 川		
	観測所名	緯 原	利水現況図名 (5万分の1) (地形図名)		八剣山 [山上ヶ岳]		所 在 地		吉野郡大塔村大字藤原						
年(西暦年)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	全 年	最 多 日 量 (月 日)	雨 天 日 数 ≥0.1mm ≥1.0mm
1974	44.7	100.4	81.0	226.4	104.9	249.5	440.8	409.5	212.1	148.9	59.1	101.3	2,178.6	144.7( 8/25)	
1975	179.3	246.1	86.2	207.1	64.2	264.8	227.2	726.0	120.6	311.3	87.7	97.4	2,617.9	320.0( 8/22)	
1976	118.3	222.0	106.9	196.5	217.5	370.3	241.7	89.5	583.7	99.6	80.8	87.3	2,394.1	188.5( 9/ 8)	
1977	47.2	102.9	194.2	142.4	111.6	205.4	174.3	82.4	196.4	46.7	188.0	73.6	1,565.1	81.0(11/16)	
1978	79.6	80.7	92.9	131.2	94.5	313.6	195.1	147.9	74.7	114.9	69.9	86.6	1,461.6	75.3( 8/ 2)	
1979	113.8	165.2	127.2	145.9	157.8	311.1	72.5	173.1	257.0	268.7	102.6	64.8	1,959.7	151.5(10/18)	
1980	202.1	69.5	120.9	235.7	332.7	211.4	264.1	268.9	341.9	243.2	116.6	116.6	2,523.6	134.2( 9/10)	
1981	124.0	126.3	193.1	160.7	126.5	234.0	112.7	165.2	110.0	248.9	130.0	33.4	1,762.8	145.1(10/ 8)	
1982	64.7	99.6	142.8	137.1	146.3	122.5	542.1	731.2	307.6	65.8	169.4	73.6	2,602.7	221.4( 8/ 1)	
1983	67.9	79.5	182.3	202.0	214.2	200.8	119.3	388.9	297.4	116.0	32.1	58.4	1,958.8	204.3( 8/16)	
1984	78.9	73.0	82.9	115.4	85.4	265.5	403.1	177.7	122.2	47.3	44.7	81.2	1,577.3	184.8( 7/28)	
1985	63.1	130.8	161.4	131.5	178.4	584.7	242.7	107.2	95.0	76.6	140.6	94.3	2,006.3	135.1( 6/30)	
1986	111.8	68.3	157.3	91.1	173.3	153.4	416.0	52.8	182.2	55.7	33.4	124.0	1,619.3	268.6( 7/12)	
1987	115.1	99.0	181.8	(28.5)	196.9	138.8	293.4	94.8	149.4	(238.2)	65.0	36.7	(1,639.6)	125.4(10/16)	
1988	75.5	42.6	141.4	123.5	113.7	419.2	228.3	267.3	282.1	74.8	96.4	41.9	1,906.7	92.0( 8/10)	
1989	156.2	249.8	151.2	105.9	142.2	(292.2)	430.3	368.9	533.3	63.9	79.2	69.6	(2,642.7)	159.3( 9/19)	



降水量観測所月別降水量年表

対照番号	34	観測所名	所 属 名	建 設 省												水 系	新 宮 川	該 当 河 川 名	小 原 川
				八剣山〔山上ヶ岳〕															
年(西暦年)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	全 年	最 多 日 量 (月 日)	雨 天 日 数				
															≥0.1mm	≥1.0mm			
1990	132.9	175.6	106.9	137.6	149.9	194.7	121.7	218.3	772.2	93.1	361.7	91.6	2,556.2	340.1( 9/19)					
1991	68.7	120.9	135.9	196.3	107.3	355.2	328.5	136.3	332.7	(268.8)	142.9	130.0	(2,325.5)	183.6( 7/ 4)					
1992	76.7	116.0	204.7	170.9	226.5	229.7	136.5	544.9	119.4	135.9	99.3	104.6	2,165.1						
総 小 計	1,920.5	2,368.2	2,651.0	2,885.7	2,945.8	5,116.8	4,990.3	5,152.8	5,089.9	2,716.3	2,099.4	1,526.9	37,138.1						
年 数	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19						
平 均	101.08	124.64	139.53	151.88	155.04	269.31	262.65	271.20	267.89	142.96	110.49	80.36	1,954.64						

既往最多年降水量 (平成元年)  
 既往最少年降水量 (昭和53年)  
 既往最多月降水量 (平成2年 9月)  
 既往最少月降水量 (昭和 年 月)  
 既往最多日降水量 (平成2年 9月19日)  
 既往最多3時間降水量 (昭和61年 7月13日 3時~13日 5時)  
 既往最多1時間降水量 (昭和48年 8月 4日 20時)

# 降水量観測所月別降水量年表

対照番号	35	所 属 名	気 象 庁			水 系			新 宮 川	該 当 河 川 名	最 多 日 数				
			天 辻	八 剣 山 [ 高 野 山 ]	所 在 地	9	10	11				12	全 年	≥ 0.1mm	≥ 1.0mm
観測所名		利水環状図名 (5万分の1) (地形図名)	八 剣 山 [ 高 野 山 ]			所 在 地			吉野郡大塔村天辻						
年(西暦年)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	全 年	≥ 0.1mm	≥ 1.0mm
1974											/	休止	x		x
1975	休止	休止	休止	/	77)	174	123	384	89)	x	/	休止	/		/
1976	休止	休止	休止	/	221	215	187	85	482	93)	休止	休止	/	152 (9/09)	/
1977	休止	休止	休止	/	87	176	83	96	103	55	/	休止	/	28(10/03)	/
1978	休止	休止	休止	/	92	245	111	97	72	127)	休止	休止	/	91 (6/23)	/
1979	休止	休止	休止	休止	/	222	88	135	197	139	/	休止	/	89 (6/27)	/
1980	休止	休止	休止	休止	/	168	250	268	198	159	休止	休止	/	69 (9/10)	/
1981	休止	休止	休止	休止	休止	休止	休止	休止	休止	226	80)	休止	/	98(10/08)	/
1982	休止	休止	休止	/	95	145	329	524	193	62	休止	休止	/	157 (8/01)	/
1983	休止	休止	休止	/	213	160	123	148	283	117)	休止	休止	/	87 (9/28)	/
1984	休止	休止	休止	/	70	232	295	51	122	/	休止	休止	/	109 (7/29)	/
1985	休止	休止	休止	/	160	542	151	56	138	/	休止	休止	/	182 (6/25)	/
1986	休止	休止	休止	/	183	90)	277)	50	157)	54)	休止	休止	/	130 (7/13)	/
1987	休止	休止	休止	/	179	141	198	187	109	/	休止	休止	/	59 (5/23)	/
1988	休止	休止	休止	/	87	360	159	215	208	/	休止	休止	/	97 (6/03)	/
1989	休止	休止	休止	/	171	206	216	173	360	/	休止	休止	/	95 (9/19)	/

注) x : 欠測数が20%を越えるとき  
 / : 欠測数が20%を越え、計画休止が一回でもあるとき  
 休止 : 計画休止(冬期観測を中止している)  
 ) : 欠測数が20%以下のとき  
 空き : 降水量が1mmに満たないとき

降水量観測所月別降水量年表

対照番号	35		気象庁		水		系		新		宮		川		故		河		川		名				
	観測所名	天	辻	利水現況図名 (5万分の1) (地形図名)	八	剣	山	[	高	野	山	]	所	在	地	吉	野	郡	大	塔	村	天	辻		
年(西暦年)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	全	年	最	多	日	量	(	月	日)	雨	天	日	数
1990	休止	休止	休止	/	99	141	100)	133)	465	84)	休止	休止	/	/	118	(9/19)	/	/							
1991	休止	休止	休止	休止	/	305	217	93	240	/	休止	休止	/	/	78	(7/04)	/	/							
1992	休止	休止	休止	/	179	160	82	320	83	/	休止	休止	/	/	83	(8/19)	/	/							
1993	休止	休止	休止	/	85	290	194	184	323	106)	休止	休止	/	/	62	(9/08)	/	/							
1994	休止	休止	休止	/	60	175	93	55	163	46	/	休止	/	/	78	(9/29)	/	/							
総	計	0	0	0	2,058	4,147	3,256	3,254	3,965	1,268	80	0	0	0											
年	数	0	0	0	16	19	19	19	19	12	1	0	0	0											
平	均				128.63	218.26	171.37	203.68	105.67	80.00															

既往最多年降水量  
 既往最少年降水量  
 既往最多月降水量  
 既往最少月降水量  
 既往最多日降水量  
 最多3時間降水量  
 最多1時間降水量

mm (昭和 年)  
 mm (昭和 年)  
 52.4mm (昭和57年 8月)  
 4.6mm (平成 6年 10月)  
 18.2mm (昭和60年 6月 25日)  
 mm (昭和 年 月 日 時~  
 mm (昭和 年 月 日 時)

注) x : 欠測数が20%を越えるとき  
 / : 欠測数が20%を越え、計測中止が一回でもあるとき  
 休止 : 計測中止 (冬期観測を中止している)  
 ) : 欠測数が20%以下のとき  
 空き : 降水量が1mmに満たないとき  
 既往最多年降水量等は、掲載予ータ内で把握した。

# 降水量観測所月別降水量年表

(様式 1 - b 号)

対照番号	38		気象庁		水系		新宮川		該当河川名		雨天日数 ≥ 0.1mm	雨天日数 ≥ 1.0mm		
	山上ヶ岳	山上ヶ岳	八剣山	山上ヶ岳	所在地	新宮川	該当河川名							
観測所名	利水洞沼田名 〔5万分の1〕 〔地形図名〕		八剣山		山上ヶ岳		吉野郡天川村洞川							
年(西暦年)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	全年	最多・日数 (月日)
1974											休止	休止	X	X
1975	休止	休止	休止	休止	/	246	158	1,220	112	/	休止	休止	/	463 ( 8/22)
1976	休止	休止	休止	休止	/	273	392	64	862	/	休止	休止	/	156 ( 9/10)
1977	休止	休止	休止	休止	/	258	222	170	381	107	休止	休止	/	X
1978	休止	休止	休止	休止	/	339	142	149	85	/	休止	休止	/	103 ( 6/23)
1979	休止	休止	休止	休止	/	260	132	159	337	477	/	休止	/	230 (10/19)
1980	休止	休止	休止	/	294	215	284	327	461	275	103	/	/	209 ( 9/10)
1981	休止	休止	休止	休止	休止	休止	休止	/	129	274	135	/	/	97 (10/08)
1982	休止	休止	休止	休止	/	193	373	1,087	418	102	/	休止	/	390 ( 8/01)
1983	休止	休止	休止	/	187	187	119	441	321	/	休止	休止	/	225 ( 8/16)
1984	休止	休止	休止	休止	67	371	533	101	137	73	/	休止	/	218 ( 7/29)
1985	休止	休止	休止	休止	/	697	171	169	153	89	/	休止	/	210 ( 6/30)
1986	休止	休止	休止	休止	/	145	229	70	187	72	休止	休止	/	106 ( 7/13)
1987	休止	休止	休止	休止	150	117	185	153	147	291	/	休止	/	130 (10/16)
1988	休止	休止	休止	休止	/	391	200	478	295	80	休止	休止	/	161 ( 8/10)
1989	休止	休止	休止	/	197	264	443	486	486	109	/	休止	/	173 ( 8/27)

注) X : 欠測数が20%を超えるとき

/ : 欠測数が20%を越え、計画休止が一回でもあるとき

休止 : 計画休止 (冬期観測を中止している)

) : 欠測数が20%以下のとき

空き : 降水量が1mmに満たないとき

降水量観測所月別降水量年表

対照番号	36		気象庁		水		系		新		該当河川名				
	観測所名	山上ヶ岳	所 属 名	八 剣 山 [山上ヶ岳]	所 在 地	新 宮 川	吉野郡天川村洞川	水 系	系	新 宮 川	該 当 河 川 名	該 当 河 川 名			
年(西暦年)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	全 年	最 多 日 量 (月 日)	雨 天 日 数 ≥ 0.1mm ≥ 1.0mm
1990	休止	休止	休止	/	111	175	136)	318)	808	131	/	休止	/	340 ( 9/19)	
1991	休止	休止	休止	/	87	296	155	350	398	408	/	休止	/	131 ( 8/30)	
1992	休止	休止	休止	/	216	209	131	879	140	196	/	休止	/	342 ( 8/18)	
1993	休止	休止	休止	休止	/	317	385	328	484	179	休止	休止	/	160 ( 8/10)	
1994	休止	休止	休止	休止	/	170	175	255	420	43)	休止	休止	/	297 ( 9/29)	
総 計	0	0	0	0	1,309	4,877	4,565	7,204	6,761	2,908	238	0	0		
年 数	0	0	0	0	8	19	19	19	20	16	2	0	0		
平 均					163.63	256.68	240.28	379.16	338.05	181.63	119.00				

既往最多年降水量 ㎜ (昭和 年)  
 既往最少年降水量 ㎜ (昭和 年)  
 既往最多月降水量 ㎜ (昭和50年 8月)  
 既往最多月降水量 4.3 ㎜ (平成 6年10月)  
 既往最多月降水量 4.6 ㎜ (昭和50年 8月22日)  
 最多年降水量 ㎜ (昭和 年 月 日 時 ~ 日 時)  
 最少年降水量 ㎜ (昭和 年 月 日 時 ~ 日 時)

(注) X : 欠測数が20%を越えるとき  
 / : 欠測数が20%を越え、計画休止が一回でもあるとき  
 休止 : 計画休止 (冬期観測を中止している)  
 ) : 欠測数が20%以下のとき  
 空き : 降水量が1mmに満たないとき  
 既往最多年降水量等は、掲載データ内で把握した。

## II 水位・流量資料

II. 1	水位・流量観測所（所屬別，観測機器別，水系別）総括表	-----	61
II. 2	水位・流量観測所一覽表	-----	62
II. 3	流量観測所年別流況表	-----	64



II. 1 水位・流量観測所（所属別、観測機器別、水系別）総括表

所属別	観測機器及び 水系別	新 宮 川			計
		自 記	普 通	通	
建 設	省	1			1
三 重	県	2			2
和 歌	山 県	3			3
関 西 電 力 株 式 会 社		2			2
電 源 開 発 株 式 会 社		9			9
計		17			17



### II. 2 水位・流量観測所一覽表

河川番号	利水現況図名 (5万分の1) 地形図名	所屬名	観測所名	水系名	第一次 支派川名	河川名	所在 地		水位観測 器の種類	実流量観測の範圍			河口又は 合流点よ りの距離 km	流域 面積 km <sup>2</sup>	水位標の 零点高の 標高 m	観測開始 年月日	観測資料保存状況		備 考 (図番名等)
							市郡	町村		字番地	低水時	全水時					高水時	年 以降	
□9	新宮(新宮)	建設省	相賀	新宮川	—	新宮川	新宮市相賀	自記	—	—	—	河口 10.6	2,251	5.3	S86.1.1	建設省 紀南工事事務所		流量年表	
△10	新宮(新宮)	電源開発 株式会社	相賀	新宮川	—	新宮川	新宮市相賀町相賀	自記	—	—	—		2,251	4.3	S86.1.1	電源開発 株式会社			
△11	新宮(新宮)	和歌山県	日足	新宮川	—	新宮川	東牟婁郡熊野川町 日足301番地先	自記	—	—	—	河口 22.1		38.0	H 4. 4. 1 H4~	和歌山県 新宮土木事務所			
△12	新宮(新宮)	電源開発 株式会社	宮井	新宮川	—	新宮川	東牟婁郡熊野川町宮井和田向	自記	—	—	—		1,272	27.5	S28.11.30	電源開発 株式会社			
△13	新宮(十津川)	和歌山県	本宮	新宮川	—	新宮川	東牟婁郡本宮町大原地先	自記	—	—	—	河口 40.1		60.0	H 4. 4. 1 H4~	和歌山県 新宮土木事務所			
△14	新宮(十津川)	電源開発 株式会社	上野地	新宮川	—	新宮川	吉野郡十津川村上野地字宮原	自記	—	—	—		502	308.7	S85.1.1	電源開発 株式会社			
△15	新宮(十津川)	電源開発 株式会社	広瀬	新宮川	—	新宮川	吉野郡天川村広瀬	自記	—	—	—		146	438.6	S85.10.1	電源開発 株式会社			
△16	新宮(新宮)	三重県	相野谷	新宮川	相野谷川	相野谷川	南牟婁郡紀宝町高岡	自記	—	—	—				H 7. 4. 1	三重県 熊野土木事務所			
△17	新宮(新宮)	和歌山県	上長井	新宮川	赤木川	赤木川	東牟婁郡熊野川町 上長井333-1番地	自記	—	—	合流 8.9			54.0	H 4. 4. 1 H4~	和歌山県 新宮土木事務所			
△18	新宮(十津川)	電源開発 株式会社	九重	新宮川	北山川	北山川	東牟婁郡熊野川町九重	自記	—	—	—		778	28.0	S89.6.1	電源開発 株式会社			
△19	新宮(本)	電源開発 株式会社	湯原	新宮川	北山川	北山川	熊野市五郷町桃崎湯原	自記	—	—	—		72	194.1	S88.2.1	電源開発 株式会社			
△20	大台ヶ原山 (大台ヶ原山)	電源開発 株式会社	西原	新宮川	北山川	北山川	吉野郡北上山村西原小原	自記	—	—	—		42	413.0	S30.8.1	電源開発 株式会社			
△21	新宮(十津川)	三重県	所山	新宮川	北山川	北山川	南牟婁郡紀和町坂腰	自記	—	—	—					三重県 熊野土木事務所			
□22	新宮(原持川)	関西電力 株式会社	首地	新宮川	大塔川	四村川	東牟婁郡本宮町字首地	自記	—	—	—		33		S28.1	関西電力 株式会社 水力開発課		流量観測所	



## II. 3 流量観測所年別流況表

(様式 2 - b 号)

対照番号	□ 9	所属名	建設省		水系	新 宮 川	該当河川名 及び流域面積		新 宮 川	2,251 km <sup>2</sup>						
			新 宮 [新宮]	所 在 地			新 宮 市 相 賀	新 宮 市 相 賀								
観測所名	相 賀	利水環況図名 (5万分の1) (地形図名)														
年(西暦年)	流 量 m <sup>3</sup> /sec (水位 cm)			年 総 量			比 流 量 ( m <sup>3</sup> /sec/100km <sup>2</sup> )				流 出 高 mm					
	最大	豊水	平水	低水	濁水	最小	年平均	×100万m <sup>3</sup>	最大	豊水		平水	低水	濁水	最小	年平均
1982	12,126.49	166.47	111.28	75.54	59.28	42.44	206.00	6,496.46	538.72	7.40	4.94	3.36	2.63	1.88	9.15	2,886.00
1983	3,411.61	158.55	111.20	77.92	57.26	44.23	154.74	4,879.92	151.56	7.04	4.94	3.46	2.54	1.96	6.87	2,167.90
1984	3,731.28	132.89	80.20	59.98	39.56	28.07	121.40	3,839.06	165.76	5.90	3.56	2.66	1.76	1.25	5.39	1,705.49
1985	6,242.28	155.33	89.79	61.54	32.99	24.49	182.00	5,739.43	277.31	6.90	3.99	2.73	1.47	1.09	8.09	2,549.72
1986	3,471.82	112.34	67.57	36.92	22.32	13.29	107.38	3,386.33	154.23	4.99	3.00	1.64	0.99	0.59	4.77	1,504.37
1987	2,552.03	108.29	66.72	48.12	27.78	19.78	104.81	3,305.32	113.37	4.86	2.96	2.14	1.23	0.88	4.66	1,488.38
1988	6,718.57	150.98	78.20	45.62	26.64	17.23	155.90	4,929.85	298.47	6.71	3.47	2.03	1.18	0.77	6.93	2,190.07
1989	5,358.36	199.34	103.34	66.85	29.46	16.43	237.30	7,483.54	238.04	8.86	4.59	2.97	1.31	0.73	10.54	3,324.54
1990	16,870.29	507.29	154.95	94.39	50.78	31.73	354.58	11,181.98	749.46	22.54	6.88	4.19	2.26	1.41	15.75	496.76
1991	8,277.86	196.78	132.54	82.61	43.57	20.59	222.03	7,001.84	367.74	8.74	5.89	3.67	1.94	0.91	9.86	311.05
1992	7,872.64	169.53	111.04	68.44	35.23	17.96	189.74	5,999.92	349.74	7.53	4.93	3.04	1.57	0.80	8.43	266.54
総 計	76,633.23	2,058.79	1,106.83	717.93	424.87	276.24	2,085.88	64,243.65	3,404.40	91.47	49.15	31.89	18.88	12.27	90.44	18,870.92
年 数	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11
平 均	6,966.66	187.16	100.62	65.27	38.62	25.11	185.08	5,840.33	309.49	8.32	4.47	2.90	1.72	1.12	8.22	1,715.53

## 流量観測所年別流況表

対照番号	△10	所 属 名	電 源 開 発 例		水 系	新 宮 川	該 当 河 川 名 及 び 流 域 面 積		新 宮 川	2,251 km <sup>2</sup>	
			新 宮 [新宮]	所 在 地			新 宮 市 相 賀	新 宮 市 相 賀			
観測所名	相 賀	和 水 現 況 図 名 (5,000分の1) (地形図名)	新 宮 [新宮]		所 在 地	新 宮 市 相 賀		新 宮 市 相 賀			
年(西暦年)	流 量 m <sup>3</sup> /sec (水位 cm)										
	最大	豐水	平水	低水	燻水	最小	年平均	年 總 量 ×100万 m <sup>3</sup>			流 出 高 mm
1962	4,304.17	144.22	50.57	25.66	11.37	8.33	150.45				
1963	2,453.72	131.72	58.82	39.46	14.30	9.53	136.91				
1964	1,556.58	77.52	38.68	24.61	15.98	13.53	77.64				
1965	3,978.01	74.68	40.01	28.93	17.09	17.09	118.01				
1966	2,047.29	158.98	105.70	70.10	32.50	16.87	166.45				
1967	1,068.76	131.59	83.25	61.74	40.35	32.66	122.13				
1968	5,334.31	155.80	101.17	64.64	36.15	28.77	199.61				
1969	1,853.95	144.86	92.95	66.47	39.86	29.21	148.74				
1970	2,297.10	163.00	92.01	61.19	26.49	8.44	149.43				
1971	2,798.07	155.33	95.52	65.32	25.02	10.48	151.01				
1972	2,591.41	204.00	149.98	107.57	48.15	28.06	199.55				
1973	2,141.18	161.03	89.90	56.14	35.56	21.83	144.34				
1974	3,684.89	159.61	100.35	56.58	25.47	19.35	164.60				
1975	8,216.78	178.55	117.05	81.97	46.07	24.50	186.58				
1976	2,067.89	166.50	112.96	64.20	38.76	26.93	166.52				
1977	1,178.38	135.46	81.92	59.10	45.17	28.77	120.92				
1978	802.03	95.31	70.55	57.58	45.17	40.39	92.53				





# 流量観測所年別流況表

(様式2-b号)

対照番号	△12	所属名	電源開発例		水系	新宮川	該当河川名 及び流域面積	1,272 km <sup>2</sup>							
			新宮 [新宮]	所在地											
観測所名	宮井	利水現況図名 (5万分の1 地形図名)	新宮 [新宮]		所在地	東牟婁郡熊野川町宮井和田向									
年(西暦年)	流量 m <sup>3</sup> /sec (水位 cm)			年総量			比流量 ( m <sup>3</sup> /sec/100km <sup>2</sup> )			流出高					
	最大	豊水	平水	低水	濁水	最小	年平均	×100万m <sup>3</sup>	最大		豊水	平水	低水	濁水	最小
1974	1,384.05	89.44	47.97	21.83	3.03	1.41	75.47								
1975	3,501.66	100.39	84.88	39.10	7.79	4.20	93.19								
1976	1,255.54	93.01	56.14	28.09	4.67	2.12	77.92								
1977	388.48	62.31	30.67	17.25	7.15	3.22	47.92								
1978	653.65	36.42	24.63	16.54	8.27	4.73	39.18								
1979	1,270.83	82.94	44.70	29.29	11.53	5.91	67.86								
1980	946.66	100.35	66.84	34.87	15.09	3.17	81.30								
1981	342.49	86.30	42.09	21.80	11.55	4.34	55.84								
1982	1,199.35	88.99	49.15	23.56	11.57	6.78	79.57								
1983	452.80	84.89	51.24	29.74	11.04	6.84	66.13								
1984	490.81	62.61	25.96	13.88	2.66	1.46	43.90								
1985	906.57	72.33	35.04	18.03	2.39	1.48	61.03								
1986	994.04	60.30	23.43	8.41	2.31	1.99	45.39								
1987	671.50	55.05	24.23	13.12	4.07	3.66	45.56								
1988	1,099.79	73.80	27.53	10.29	2.33	1.41	55.68								
1989	1,561.30	99.16	47.64	17.99	2.89	1.41	96.44								
1990	2,285.30	95.89	46.60	22.18	2.85	1.35	85.91								





流量観測所年別流況表

対照番号	△14	所属名	電源開発(株)		水系	新宮川	該当河川名及び流域面積		新宮川	502 Km <sup>2</sup>									
			上野地	新宮 [十津川]			所在地	吉野郡十津川村上野地字宇宮原											
観測所名	利水現況図名 (5万分の1) (地形図名)																		
年(西暦年)	流量 m <sup>3</sup> /sec (水位 cm)										比流量 ( m <sup>3</sup> /sec/100km <sup>2</sup> )				流出高 mm				
	最大	豐水	平水	低水	濁水	最小	年平均	年総量 ×100万 m <sup>3</sup>			最大	豐水	平水	低水		濁水	最小	年平均	
1960	1,251.94	13.63	7.49	3.96	2.12	0.32	18.65												
1961	2,769.71	19.50	11.42	6.33	0.54	0.02	33.41												
1962	854.36	14.82	7.51	4.94	3.22	2.94	20.96												
1963	114.28	14.73	9.06	4.71	2.89	2.46	13.48												
1964	185.82	12.11	6.93	3.74	1.78	1.17	10.67												
1965	420.48	9.28	4.72	2.73	1.43	0.88	16.23												
1966	325.60	16.67	10.59	3.51	1.53	1.03	19.43												
1967	221.55	9.65	5.24	2.97	1.32	0.93	9.73												
1968	772.08	14.84	8.14	4.85	0.92	0.85	20.49												
1969	337.94	13.29	8.14	5.22	2.73	2.03	16.23												
1970	1,890.55	14.86	8.33	5.53	1.88	1.38	25.12												
1971	405.56	18.75	10.61	5.38	2.42	1.44	18.61												
1972	444.52	26.20	14.85	8.85	3.65	1.97	23.37												
1973	114.31	17.83	9.86	5.88	2.54	1.36	15.36												
1974	201.50	18.06	10.95	7.69	2.29	1.61	16.55												
1975	1,798.01	21.63	13.09	8.75	5.51	3.97	22.78												
1976	263.34	19.35	11.48	6.56	3.92	2.54	17.24												

## 流量観測所年別流況表

対照番号	△14	所属名	電源開発機	水系	新 宮 川	該当河川名 及び流域面積	新 宮 川	502 Km <sup>2</sup>							
									観測所名	上 野 地	利水現況図名 (5万分の1) (地形図名)	新 宮 [十津川]	所在地	吉野郡十津川村上野地字宇宮原	
年(西暦年)	流 量 m <sup>3</sup> /sec (水位 cm)				年 総 量 × 100万 m <sup>3</sup>				比 流 量 ( m <sup>3</sup> /sec/100km <sup>2</sup> )				流 出 高 mm		
	最大	豊水	平水	低水	濁水	最小	年平均	年総量	最大	豊水	平水	低水		濁水	最小
1977	80.30	12.24	6.73	4.15	2.04	1.47	10.07								
1978	116.54	8.29	5.19	3.23	1.68	0.80	8.11								
1979	242.92	12.44	7.31	4.03	1.88	0.80	12.36								
1980	229.74	21.00	12.23	6.63	3.08	2.28	17.67								
1981	170.00	18.07	10.94	5.12	2.66	1.77	14.21								
1982	444.56	17.20	9.76	4.96	1.36	1.28	19.19								
1983	164.88	14.82	8.18	5.48	2.78	2.38	13.54								
1984	236.73	10.94	6.04	3.42	1.79	1.06	9.43								
1985	261.77	13.68	6.61	3.92	1.60	1.23	13.58								
1986	340.18	13.58	5.26	3.15	1.94	1.77	11.00								
1987	105.87	11.25	6.52	4.84	3.15	2.48	10.82								
1988	134.09	15.53	9.05	5.62	2.80	1.69	14.89								
1989	221.34	25.87	12.24	6.60	2.07	1.54	22.20								
1990	348.19	18.68	8.83	5.50	2.07	1.19	17.43								
1991	232.99	22.98	13.85	8.94	3.76	2.67	19.88								
1992	359.21	18.61	10.61	7.19	3.85	2.76	16.79								
1993	179.61	24.04	15.11	8.90	6.29	3.20	21.27								
1994	214.49	9.76	5.62	3.66	1.97	1.05	8.97								
総 計	16,454.96	564.18	318.49	186.94	87.46	58.32	579.72	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
年 数	35	35	35	35	35	35	35	0	0	0	0	0	0	0	0
平 均	470.14	16.12	9.10	5.34	2.50	1.67	16.56	0	0	0	0	0	0	0	0

## 流量観測所年別流況表

対照番号	△15	所属名	電源開発株式会社		水系	新宮川	該当河川名及び流域面積		新宮川	146 km <sup>2</sup>					
			所屬名	電 源 開 発 株 式 有 限 公 司			新 宮 川	流 域 面 積							
観測所名	広瀬	利水現況図名 (5万分の1 地形図名)	新宮 [十津川]		所在地	新宮	吉野郡天川村広瀬		新宮川	146 km <sup>2</sup>					
			所屬名	電 源 開 発 株 式 有 限 公 司			新 宮 川	流 域 面 積							
年(西暦年)	流 量 m <sup>3</sup> /sec (水位 cm)			年 総 量 ×100万m <sup>3</sup>			比 流 量 ( m <sup>3</sup> /sec/100km <sup>2</sup> )								
	最大	豊水	平水	低水	燻水	最 小	年 平 均	最 大	豊 水	平 水	低 水	燻 水	最 小	年 平 均	流 出 高 mm
1961	260.82	2.04	0.94	0.60	0.23	0.11	5.18								
1962	113.00	1.26	0.82	0.53	0.24	0.09	2.14								
1963	128.16	1.77	0.70	0.53	0.35	0.33	2.64								
1964	197.32	1.48	0.86	0.64	0.35	0.29	2.59								
1965	178.64	1.38	0.94	0.71	0.46	0.30	3.01								
1966	93.80	2.23	1.04	0.74	0.47	0.46	3.54								
1967	69.31	1.67	1.00	0.75	0.47	0.42	2.38								
1968	240.41	3.89	0.88	0.71	0.45	0.39	5.50								
1969	68.81	1.57	0.92	0.59	0.33	0.33	2.77								
1970	166.35	1.82	1.09	0.88	0.25	0.18	3.67								
1971	99.13	2.07	0.97	0.68	0.24	0.14	3.71								
1972	113.32	3.45	1.22	0.70	0.48	0.39	4.74								
1973	83.56	1.46	0.71	0.46	0.20	0.02	2.60								
1974	132.52	1.91	0.83	0.67	0.41	0.35	4.16								
1975	249.77	2.87	1.28	0.88	0.58	0.40	4.54								
1976	160.36	2.07	0.87	0.67	0.48	0.37	4.44								
1977	58.26	1.65	0.78	0.61	0.45	0.40	2.20								

## 流量観測所年別流況表

対照番号	△15	所属名	電源開発機	水系	新宮川	該当河川名 及び流域面積	146 km <sup>2</sup>									
								観測所名	広瀬	利水現況図名 (5万分の1) (地形図名)	新宮 [十津川]	所在地	吉野郡天川村広瀬			
年(西暦年)	流量 ㎥/sec (水位 cm)							年総量 ( ㎥/sec/100km <sup>2</sup> )				流出高				
	最大	豊水	平水	低水	濁水	最小	年平均	×100万 ㎥	最大	豊水	平水	低水	濁水	最小	年平均	mm
1978	59.79	1.02	0.78	0.65	0.52	0.52	1.47									
1979	200.86	3.43	0.96	0.65	0.37	0.30	3.59									
1980	138.56	4.09	1.42	0.77	0.51	0.40	4.60									
1981	95.54	3.02	1.02	0.56	0.33	0.33	2.64									
1982	164.52	2.87	1.02	0.67	0.26	0.26	5.30									
1983	161.39	1.25	0.89	0.58	0.32	0.25	2.70									
1984	214.97	0.89	0.45	0.28	0.18	0.18	2.02									
1985	147.82	2.17	0.72	0.43	0.28	0.25	3.78									
1986	157.27	1.15	0.77	0.62	0.43	0.37	1.88									
1987	71.50	1.15	0.86	0.62	0.40	0.30	1.64									
1988	66.24	1.15	0.67	0.50	0.36	0.36	2.69									
1989	149.95	2.64	0.81	0.55	0.29	0.25	5.61									
1990	202.32	3.42	1.05	0.65	0.33	0.29	4.88									
1991	111.09	2.79	1.42	0.91	0.51	0.30	4.59									
1992	221.71	3.02	1.09	0.67	0.48	0.43	4.02									
1993	107.11	3.02	1.31	0.90	0.43	0.39	4.76									
1994	130.28	1.07	0.78	0.50	0.38	0.34	2.16									
總計	4,814.46	72.74	32.17	21.66	12.82	10.49	118.14	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
年数	34	34	34	34	34	34	34	0	0	0	0	0	0	0	0	0
平均	141.60	2.14	0.95	0.64	0.38	0.31	3.47									

## 流量観測所年別流況表

対照番号	△18	所属名	電源開発機		水系	新宮川	該当河川名 及び流域面積	北山川	778 km <sup>2</sup>							
			新宮 [十津川]	所在地												
観測所名	九重	利水現況図名 (5万分の1) (地形図名)	新宮 [十津川]		所在地	東牟婁郡熊野川町九重										
年(西暦年)	流量 m <sup>3</sup> /sec (水位 cm)					年総量 ×100万 m <sup>3</sup>					比流量 ( m <sup>3</sup> /sec/100km <sup>2</sup> )		流出高 mm			
	最大	豊水	平水	低水	濁水	最小	年平均	最大	豊水	平水	低水	濁水	最小	年平均	最大	年平均
1966	763.13	66.51	49.30	35.85	19.48	16.62	68.99									
1967	458.61	42.55	27.79	20.97	16.62	15.67	39.30									
1968	3,391.35	56.87	38.73	30.75	24.73	20.78	87.76									
1969	687.01	50.71	34.61	28.94	25.31	20.70	56.18									
1970	1,102.56	54.59	36.78	29.19	20.70	20.25	59.72									
1971	1,271.55	49.29	32.45	26.55	20.37	19.67	57.38									
1972	813.76	79.03	55.75	39.97	23.28	20.80	75.90									
1973	1,013.41	51.74	32.48	26.75	22.33	19.66	51.04									
1974	2,024.78	55.20	32.14	24.34	20.39	18.93	69.73									
1975	3,251.71	61.29	39.36	29.55	22.58	21.72	73.96									
1976	889.00	78.23	45.84	27.47	21.86	21.28	69.85									
1977	1,025.29	51.61	28.60	25.21	21.50	21.16	53.36									
1978	276.22	38.25	28.82	25.91	24.06	23.70	39.95									
1979	1,978.35	52.30	35.13	28.16	24.73	24.21	61.38									
1980	871.69	51.66	36.80	30.46	25.03	21.08	52.64									
1981	366.52	46.53	32.47	24.86	21.08	20.73	41.09									
1982	1,239.05	62.94	34.48	25.16	23.12	22.41	66.39									

(様式2 - b号)

## 流量観測所年別流況表

対照番号	△18	所属名	電源開発箇所		水系	新宮川	該当河川名 及び流域面積	北山川	778 km <sup>2</sup>						
			新宮	川											
観測所名	九重	利水現況図名 (5万分の1) (地形図名)	新宮 [十津川]		所在地	東牟婁郡熊野川町九重									
年(西暦年)	流量 (水位 cm)					年総量 ×100万m <sup>3</sup>	比流量 ( m <sup>3</sup> /sec/100km <sup>2</sup> )				流出高 mm				
	最大	豊水	平水	低水	濁水		最小	年平均	最大	豊水		平水	低水	濁水	最小
1983	807.64	58.47	40.16	27.21	23.25	19.60	52.86								
1984	964.67	41.57	26.23	21.90	18.50	17.96	43.05								
1985	1,083.48	50.11	34.82	23.24	19.60	18.16	56.52								
1986	194.28	33.33	24.44	20.90	18.03	16.13	33.07								
1987	381.74	27.78	21.37	18.56	13.76	7.85	29.32								
1988	1,134.40	53.90	32.30	22.12	19.41	17.01	58.12								
1989	1,123.93	70.02	43.82	26.07	18.57	17.92	76.98								
1990	1,678.17	60.24	38.76	28.04	20.63	17.77	76.27								
1991	1,478.11	57.88	34.46	25.29	7.72	7.32	56.90								
1992	2,403.09	50.09	33.39	26.50	19.69	18.92	56.50								
1993	745.12	60.98	36.77	25.89	21.42	20.44	58.67								
1994	1,288.16	37.46	28.50	23.90	19.44	18.92	43.95								
総計	34,706.78	1,551.13	1,016.55	769.71	597.17	547.37	1,666.83	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
年数	29	29	29	29	29	29	29	0	0	0	0	0	0	0	0
平均	1,196.79	53.49	35.05	26.54	20.59	18.87	57.48								

## 流量観測所年別流況表

対照番号	△19	所 属 名	電 源 関 係 例		水 系	新 宮 川	該 当 河 川 名 及 び 流 域 面 積	72 km <sup>2</sup>							
			新 宮 [木本]	熊 野 市 五 郎 町 排 崎 湯 屋											
観測所名	湯 屋	利水現況図名 (5万分の1) (地形図名)			所 在 地										
年(西暦年)	流 量 m <sup>3</sup> /sec (水位 cm)								年 総 量 ×100万m <sup>3</sup>	比 流 量 ( m <sup>3</sup> /sec/100km <sup>2</sup> )				流 出 高 mm	
	最 大	最 小	最 大	最 小	年 平 均	最 大	平 水	低 水		最 小	最 大	平 水	低 水		最 小
1958	137.10	6.79	4.01	2.74	1.86	1.73	6.26								
1959	329.54	7.03	3.82	2.65	2.06	1.94	8.26								
1960	83.24	5.99	3.13	1.91	1.24	1.20	5.89								
1961	812.68	7.17	3.70	2.18	1.49	1.40	11.22								
1962	206.78	5.52	3.01	1.77	1.16	1.04	6.56								
1963	110.25	6.23	3.20	2.04	1.12	1.09	6.09								
1964	110.18	3.57	2.27	1.68	1.09	0.90	4.16								
1965	282.34	3.57	2.23	1.31	0.89	0.61	5.70								
1966	152.28	6.72	3.53	1.92	1.13	1.13	7.12								
1967	273.72	5.53	3.54	2.48	0.81	0.79	7.09								
1968	387.11	6.18	3.46	2.42	1.50	1.47	10.59								
1969	130.03	6.77	3.69	2.70	2.14	1.94	7.51								
1970	146.98	7.59	4.36	2.80	1.81	1.21	7.94								
1971	189.44	5.25	2.50	1.32	0.80	0.78	6.29								
1972	112.52	8.50	4.33	2.77	1.71	1.50	8.96								
1973	117.81	5.66	3.25	1.83	0.99	0.86	5.92								
1974	169.22	6.43	2.77	1.40	0.86	0.80	7.79								
1975	208.89	6.41	3.10	1.60	0.94	0.79	7.60								
1976	100.91	6.41	3.15	1.80	0.64	0.64	6.85								
1977	297.97	5.43	2.55	1.32	0.90	0.85	7.99								

## 流量観測所年別流況表

対照番号	△19	所属名	電源開発例		水系	新宮川	該当河川名及び流域面積		72 km <sup>2</sup>					
			湯屋	新宮 [木本]			所在地	北山川						
観測所名	利水現況図名 (5万分の1地形図名)		新宮 [木本]		熊野市五郷町桃崎邊屋									
年(西暦年)	流量 m <sup>3</sup> /sec (水位 cm)			年総量 ×100万 m <sup>3</sup>			比流量 ( m <sup>3</sup> /sec/100km <sup>2</sup> )				派出高 m			
	最大	豊水	平水	低水	満水	年平均	最大	豊水	平水	低水		満水	最小	年平均
1978	94.64	4.01	2.28	1.40	0.96	4.89								
1979	208.89	4.58	2.55	1.59	1.02	7.44								
1980	95.88	5.27	2.93	1.83	1.31	5.40								
1981	166.19	4.84	2.70	1.58	0.98	4.90								
1982	186.27	5.25	2.81	1.66	0.76	7.70								
1983	107.30	5.78	2.67	1.57	1.18	6.25								
1984	178.44	3.62	2.07	1.13	0.84	6.29								
1985	124.55	5.50	2.50	1.67	0.84	7.47								
1986	70.87	3.97	1.93	1.22	0.91	3.99								
1987	81.30	3.54	2.26	1.50	1.23	4.37								
1988	173.81	5.43	2.97	1.52	1.02	7.93								
1989	164.68	7.44	3.39	2.23	1.26	9.19								
1990	222.27	5.84	3.18	2.26	1.18	8.61								
1991	257.17	6.13	3.39	2.01	1.34	8.05								
1992	218.89	6.46	3.33	2.12	1.10	7.58								
1993	121.84	5.78	3.20	2.32	1.71	7.19								
1994	200.69	4.09	2.80	2.32	2.00	5.62								
総計	7,032.67	210.28	112.56	70.58	44.78	258.66	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
年数	37	37	37	37	37	37	0	0	0	0	0	0	0	0
平均	190.07	5.68	3.04	1.91	1.21	6.99								



## 流量観測所年別流況表

対照番号	△20	所属名	電源開発概		水系	新宮川	該当河川名及び流域面積		北山川	42 km <sup>2</sup>			
			西	原			大台ヶ原山〔大台ヶ原山〕	大台ヶ原山〔大台ヶ原山〕					
観測所名	所在地 吉野郡上北山村西原小原												
年(西暦年)	流量 (cm)					年総量 (mm/sec/100km <sup>2</sup> )					流出高		
	最大	最小	平均	低水	高水	最大	最小	平均	低水	高水	最大	最小	年平均
1956	66.30	4.10	2.81	1.29	0.73	0.80	3.66						
1957	74.30	3.34	1.54	0.93	0.59	0.58	5.16						
1958	102.62	3.67	1.85	1.12	0.83	0.70	4.15						
1959	117.28	3.57	2.03	1.33	0.87	0.59	4.35						
1960	83.99	2.28	1.40	0.94	0.61	0.59	3.01						
1961	160.31	3.30	1.87	1.14	0.57	0.50	4.68						
1962	125.30	2.52	1.50	0.94	0.56	0.42	4.09						
1963	55.30	2.84	1.39	0.89	0.42	0.23	2.45						
1964	62.57	2.25	1.24	0.83	0.45	0.42	1.93						
1965	60.02	2.17	1.46	0.95	0.54	0.49	2.78						
1966	48.27	3.33	2.35	1.34	0.92	0.66	3.34						
1967	66.81	2.53	1.33	1.20	0.87	0.79	2.70						
1968	377.30	2.94	1.69	1.03	0.82	0.57	5.47						
1969	67.80	2.44	1.67	1.21	0.72	0.72	3.14						
1970	246.53	3.17	1.95	1.41	0.85	0.65	4.63						
1971	90.46	2.45	1.41	0.97	0.54	0.44	3.53						
1972	126.34	4.77	2.90	1.96	1.28	0.38	5.18						

## 流量観測所年別流況表

対照番号	△20	所属名		電源開発		水系		新	宮	川	該当河川名 及び流域面積		42 km <sup>2</sup>			
		所	名	電	源	水	系				北	山		川		
観測所名	西	原	利水現況図名 (5万分の1) (地形図名)		大台ヶ原山 [大台ヶ原山]		所在地		吉野郡上北山村西原小原							
年(西暦年)	流量 (cm)						年総量 ×100万m <sup>3</sup>						比流量 (m <sup>3</sup> /sec/100km <sup>2</sup> )			流出高 mm
	最大	豊水	平水	低水	濁水	最小	年平均	最大	豊水	平水	低水	濁水	最小	年平均		
1973	70.69	2.80	1.80	1.16	0.68	0.58	3.17									
1974	151.34	2.87	1.54	0.78	0.30	0.10	4.35									
1975	203.06	3.36	1.81	1.06	0.54	0.40	4.04									
1976	166.20	3.51	1.58	0.75	0.27	0.21	4.56									
1977	90.36	2.27	1.22	0.75	0.42	0.36	3.21									
1978	55.41	1.83	1.22	0.87	0.69	0.61	2.25									
1979	125.29	2.57	1.48	0.82	0.27	0.15	2.93									
1980	92.88	3.07	1.82	1.10	0.60	0.18	3.24									
1981	48.31	2.28	1.66	1.03	0.79	0.50	2.24									
1982	265.69	2.56	1.55	1.03	0.69	0.56	4.88									
1983	110.76	1.98	1.35	0.95	0.70	0.57	2.54									
1984	147.50	2.19	1.33	1.01	0.90	0.69	2.54									
1985	70.13	2.48	1.38	1.08	0.69	0.68	2.73									
1986	44.51	2.05	1.01	0.67	0.37	0.35	1.64									
1987	46.32	1.69	1.16	0.85	0.67	0.67	1.81									
1988	57.98	2.28	1.21	0.70	0.56	0.52	2.71									
1989	95.79	3.76	1.98	1.26	0.77	0.52	4.47									

# 流量観測所年別流況表

(様式 2 - b 号)

対照番号	△20	所 属 名	電 源 開 発 機	水 系	新 宮 川	該 当 河 川 名 及 び 流 域 面 積	北 山 川	42 km <sup>2</sup>						
									観測所名	所在地	吉野郡上北山村西原小原			
		利水現況図名 (5万分の1) (地形図名)	大台ヶ原山 [大台ヶ原山]											
年(西暦年)	流 量 m <sup>3</sup> /sec (水位 cm)			年 総 量 ×100万 m <sup>3</sup>			比 流 量 ( m <sup>3</sup> /sec/100km <sup>2</sup> )			流 出 高 mm				
	最大	豊水	平水	低水	濁水	最小	年平均	最大	豊水		平水	低水	濁水	最小
1990	133.67	3.06	2.09	1.52	0.90	0.76	3.97							
1991	38.22	3.40	2.09	1.32	0.73	0.69	3.30							
1992	174.50	2.94	1.83	1.23	0.90	0.69	3.66							
1993	52.66	2.94	1.84	1.24	0.79	0.49	3.13							
1994	91.72	2.16	1.68	1.38	0.55	0.41	2.37							
総 計	4,264.58	108.72	65.02	42.04	25.35	20.02	134.59	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
年 数	39	39	39	39	39	39	39	0	0	0	0	0	0	0
平 均	108.35	2.81	1.67	1.08	0.65	0.51	3.45							



## 流量観測所年別流況表

均照番号	△23	所属名	電源開発例		水系	新宮川		該当河川名 及び流域面積	75 km <sup>2</sup>					
			新宮 [瀬神]	所在地		最大	最小							
観測所名	重里	利水現勢図名 (5万分の1) (地形図名)	新宮 [瀬神]		所在	吉野郡十津川村重里串崎								
年(西暦年)	流量 m <sup>3</sup> /sec (水位 cm)					年総量 ×100万 m <sup>3</sup>	比流量 ( m <sup>3</sup> /sec/100km <sup>2</sup> )			流出高 mm				
	最大	豊水	平水	低水	濁水		最小	年平均	最大		平水	低水	濁水	最小
1961	176.80	4.80	3.64	2.80	1.04	0.44	6.36							
1962	345.26	4.96	3.64	2.47	1.04	0.97	6.17							
1963	96.93	4.43	2.70	1.64	0.77	0.77	4.51							
1964	64.32	3.63	2.22	1.46	0.81	0.56	3.77							
1965	126.12	4.19	2.36	1.17	0.67	0.61	6.89							
1966	68.65	5.94	3.41	1.44	1.03	0.94	5.39							
1967	68.71	4.09	2.23	1.53	0.68	0.55	3.63							
1968	355.02	5.30	2.95	1.35	0.55	0.47	8.80							
1969	141.75	4.95	2.68	1.57	0.62	0.60	5.51							
1970	165.66	5.64	2.91	1.84	0.82	0.71	8.38							
1971	104.26	5.28	2.82	1.53	0.85	0.63	6.04							
1972	138.53	9.95	4.80	2.64	1.20	0.80	9.12							
1973	118.93	4.48	2.32	1.16	0.60	0.34	5.23							
1974	166.94	5.70	3.15	1.70	0.48	0.40	7.20							
1975	375.86	6.77	3.74	2.37	1.50	1.15	9.34							
1976	228.15	9.16	3.54	1.72	0.68	0.64	11.31							
1977	112.96	4.02	2.03	1.05	0.74	0.67	5.34							

流量観測所年別流況表

対照番号	△23	所属名	電源開発例	水系	新 宮 川	該当河川名 及び流域面積	西 川	75 km <sup>2</sup>									
									観測所名	重 里	利水現況図名 (5万分の1 地形図名)	新 宮 [備神]	所 在 地	吉野郡十津川村重里串崎			
年(西暦年)	流 量 単 位 / sec (水位 cm)								年 総 量 ( 単 / sec / 100km <sup>2</sup> )					流 出 高 mm			
	最大	最小	平均	最大	最小	平均	最大	最小	平均	最大	最小	平均	最大		最小	平均	
1978	143.31	2.86	1.74	1.28	0.88	0.80	4.26										
1979	229.19	5.01	2.46	1.38	0.73	0.67	7.53										
1980	232.42	9.79	3.58	1.99	1.25	1.03	12.83										
1981	68.06	5.20	3.25	1.92	0.97	0.89	4.47										
1982	175.11	4.37	2.31	1.37	0.55	0.55	6.51										
1983	75.15	5.39	2.67	1.33	0.69	0.64	4.76										
1984	25.44	3.22	1.77	0.77	0.53	0.44	2.90										
1985	97.87	4.95	2.95	1.85	0.39	0.39	5.56										
1986	135.89	4.75	1.55	0.72	0.35	0.29	3.58										
1987	52.45	3.45	2.07	1.22	0.51	0.40	3.46										
1988	114.91	4.50	2.25	0.78	0.40	0.35	4.06										
1989	169.57	8.18	3.12	1.75	0.65	0.35	7.29										
1990	195.23	5.89	3.47	2.23	0.86	0.53	6.21										
1991	121.69	6.34	3.43	1.95	0.59	0.43	6.78										
1992	301.96	4.82	2.58	1.70	1.11	0.92	5.84										
1993	252.29	6.59	3.28	2.10	1.41	1.05	7.78										
1994	90.34	3.22	2.12	1.32	0.75	0.60	3.70										
總 計	5,335.73	181.72	95.74	55.10	26.50	21.58	210.51	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
年 数	34	34	34	34	34	34	34	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
平 均	156.93	5.35	2.82	1.62	0.78	0.63	6.19										

# 流量観測所年別流況表

(様式2-b号)

対照番号	△24	所 属 名	電 源 開 発 喚	水 系	新 宮 川	該 当 河 川 名 及 び 流 域 面 積	神 納 川	91 km <sup>2</sup>								
									観測所名	五 百 瀬	利水現況図名 (5万分の1)	八 剣 山 [伯母子岳]	所 在 地	吉野郡十津川村五百瀬内野		
年(西暦年)	流 量 m <sup>3</sup> /sec (水位 cm)								比 流 量 ( m <sup>3</sup> /sec/100km <sup>2</sup> )							
	最 大	豊 水	平 水	低 水	濁 水	最 小	年 平 均	年 総 量 ×100万m <sup>3</sup>	最 大	豊 水	平 水	低 水	濁 水	最 小	年 平 均	流 出 萬 m <sup>3</sup>
1942	840.00	6.90	2.88	1.55	0.78	0.69	11.04									
1943	300.00	6.17	2.93	1.85	0.69	0.69	6.33									
1944	-	-	-	-	-	-	-									
1945	-	-	-	-	-	-	-									
1946	-	-	-	-	-	-	-									
1947	-	-	-	-	-	-	-									
1948	173.00	5.90	3.63	3.00	2.15	1.34	6.30									
1949	298.00	7.81	5.88	3.57	2.20	1.80	9.68									
1950	127.00	7.80	5.80	4.02	2.09	1.79	8.78									
1951	91.70	4.25	2.80	2.01	0.62	0.60	4.80									
1952	83.50	4.83	3.35	2.00	0.83	0.47	4.30									
1953	49.00	6.00	3.60	2.00	0.75	0.47	5.19									
1954	29.20	9.89	4.99	2.33	0.58	0.38	6.83									
1955	23.70	5.55	2.95	2.19	0.66	0.46	4.23									
1956	481.00	8.12	3.96	2.23	1.26	1.15	8.96									
1957	157.00	9.77	3.78	2.05	1.22	0.00	10.10									
1958	15.94	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.04									
1959	13.98	8.76	6.71	3.90	2.29	1.36	6.63									
1960	65.28	5.50	2.66	1.76	1.30	0.01	4.27									
1961	385.94	6.24	4.14	2.65	1.61	1.50	9.33									

# 流量観測所年別流況表

(様式2-a-b号)

対照番号	△24	所属名	電源開発例		水系	新	宮	川	該当河川名 及び流域面積	神	納	川	91 km <sup>2</sup>							
			電	源																
観測所名	五百瀬	利水現況図名 (5万分の1) (地形図名)	八剣山〔伯母子岳〕		所	在	地	吉野郡十神川村五百瀬内野												
年(西暦年)	流 量 単 位 / sec (水位 cm)												年総量 ×100万m <sup>3</sup>	比 流 量 ( m <sup>3</sup> / sec / 100km <sup>2</sup> )				流 出 高 mm		
	最大	最小	平均	最大	最小	平均	最大	最小	平均	最大	最小	平均		最大	最小	平均				
1962	129.14	7.36	3.62	2.14	1.17	1.01	8.09													
1963	132.94	8.05	3.86	1.82	1.20	0.95	7.02													
1964	58.88	4.55	2.72	1.63	0.47	0.23	4.40													
1965	122.62	4.74	2.95	1.80	0.53	0.35	5.96													
1966	117.84	10.86	4.54	2.08	0.87	0.74	9.70													
1967	97.77	6.55	3.19	1.99	1.12	0.92	6.54													
1968	158.49	6.92	3.93	1.88	1.20	1.00	7.98													
1969	140.95	6.60	3.93	2.10	1.13	0.98	7.91													
1970	84.29	9.40	4.46	2.89	1.02	0.96	8.72													
1971	89.34	6.76	3.96	2.39	1.17	0.90	7.39													
1972	179.29	11.30	6.96	4.35	2.65	1.99	10.67													
1973	97.55	6.68	3.62	1.88	0.76	0.65	7.17													
1974	126.97	8.00	4.82	2.95	0.56	0.49	7.91													
1975	256.88	9.83	5.41	3.34	2.16	1.94	9.88													
1976	136.34	11.60	4.86	2.27	1.34	1.19	10.33													
1977	47.17	6.02	3.27	2.05	1.33	1.23	5.33													
1978	91.50	4.45	2.96	2.35	1.36	1.19	4.75													
1979	86.00	6.49	4.00	2.65	1.05	0.67	6.63													
1980	77.16	9.45	5.51	3.04	2.08	1.39	8.21													
1981	114.63	6.46	4.54	3.17	1.48	1.39	5.79													



流量観測所年別流況表

対照番号	△24	所屬名	電源開発例	水系	新宮川	該当河川名 及び流域面積	神納川	91 km <sup>2</sup>							
									観測所名	所在地					
	五百瀬	利水現況図名 (地形図名) 5万分の1	八剣山 [伯母子岳]		吉野郡十津川村五百瀬内野										
年(西暦年)	流量 m <sup>3</sup> /sec (水位 cm)			年総量 ( m <sup>3</sup> /sec/100km <sup>2</sup> )				流出高							
	最大	豊水	平水	低水	濁水	最小	年平均	最大	豊水	平水	低水	濁水	最小	年平均	流出高
1982	203.58	7.61	4.79	2.69	1.57	1.19	7.96								
1983	110.22	8.69	3.66	1.92	0.61	0.35	7.56								
1984	32.03	6.00	3.25	1.57	0.74	0.55	4.68								
1985	83.60	6.97	3.97	2.30	0.83	0.74	7.14								
1986	198.68	6.57	2.51	1.33	0.61	0.55	5.83								
1987	144.64	6.10	3.85	1.83	0.69	0.51	6.75								
1988	157.62	6.94	3.37	1.29	0.69	0.51	6.63								
1989	183.35	9.80	4.70	2.52	1.12	0.88	12.18								
1990	167.88	7.79	4.45	2.86	1.56	0.94	9.32								
1991	232.31	9.19	5.47	3.20	1.95	1.70	11.22								
1992	326.80	7.85	4.27	2.89	1.76	0.93	8.51								
1993	203.51	10.19	4.98	3.07	1.49	1.33	9.68								
1994	84.47	3.75	2.58	1.79	1.24	1.02	4.25								
総計	7,628.68	353.11	194.22	115.14	58.94	44.08	358.70	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
年数	53	53	53	53	53	53	53	0	0	0	0	0	0	0	0
平均	143.94	6.66	3.66	2.17	1.10	0.83	6.77								





## IV 水 質 資 料

IV. 1	水質調查地点（所屬別,水系別）總括表	-----	91
IV. 2	水質調查地点一覽表	-----	92
IV. 3	水質分析資料	-----	94



IV. 1 水質調査地点（所属別、水系別）総括表

所属別	水系別	新宮川	計
建設省		5	5
三重県		1	1
奈良県		1 1	1 1
和歌山県		2	2
計		1 9	1 9

### IV.2 水質調査地点一覽表

対照番号	対照水質現況図名 (5万分の1地形図名)	所屬名	調査地点名	水系名	該当河川名	所在地	河口又は合流点よりの距離 km	観測間隔	採水所名	分析所名	分析項目数	分析資料保存状況		備考 (図書名等)
												年以降	保管場所	
52	新宮 〔新宮〕	建設省	新宮川河口	新宮川	新宮川	新宮市新地の地先	河口 0.2	月1回		和歌山県 公害環境センター	25	建設省 紀南工專事務所	省 保管場所	水質年表
53	新宮 〔新宮〕	建設省	熊野大橋	新宮川	新宮川	新宮市船町地先	河口 2.4	月1回		和歌山県 公害環境センター	40	建設省 紀南工專事務所	省 保管場所	水質年表
54	新宮 〔新宮〕	和歌山県	三和大橋	新宮川	新宮川		河口 25.0	月1回	和歌山県衛生 公害研究センター	和歌山県衛生 公害研究センター	12	S48~	県 環境調整課	環境白書
55	新宮 〔新宮〕	和歌山県	宮井橋	新宮川	新宮川		河口 30.0	月1回	和歌山県衛生 公害研究センター	和歌山県衛生 公害研究センター	12	S48~	県 環境調整課	環境白書
56	新宮 〔十津川〕	奈良県	二津野ダム 湖取水口	新宮川	新宮川	吉野郡 十津川村二津野		年4回		奈良県衛生 研究所			県 環境保全課	
57	新宮 〔十津川〕	奈良県	小原橋	新宮川	新宮川	吉野郡 十津川村小原		年4回		奈良県衛生 研究所			県 環境保全課	
58	八咫 〔八咫連ヶ岳〕	奈良県	風屋ダム湖 取水口	新宮川	新宮川	吉野郡 十津川村風屋		年4回		奈良県衛生 研究所			県 環境保全課	
59	八咫 〔八咫連ヶ岳〕	奈良県	上野地	新宮川	新宮川	吉野郡 十津川村上野地		年4回		奈良県衛生 研究所			県 環境保全課	
60	八咫 〔高野山〕	建設省	猿谷ダム湖 取水口	新宮川	新宮川	吉野郡 十津川村阪本		年4回		和歌山県 公害環境センター			建設省 紀南工專事務所	
61	新宮 〔阿田和〕	建設省	市田川河口	新宮川	市田川	新宮市新地の地先	合流 0.0	月1回		和歌山県 公害環境センター	40	建設省 紀南工專事務所	省 保管場所	水質年表
62	新宮 〔阿田和〕	三重県	滝	新宮川	北山川								三重県 大気水質課	
63	大台ヶ原山 〔尾鷲〕	奈良県	小口橋	新宮川	北山川	吉野郡 下北山村桑原		年4回		奈良県衛生 研究所			奈良県 環境保全課	
64	八咫 〔八咫連ヶ岳〕	奈良県	池原ダム湖 取水口	新宮川	北山川	吉野郡 下北山村池原		年4回		奈良県衛生 研究所			奈良県 環境保全課	
65	大台ヶ原山 〔尾鷲〕	奈良県	北山大橋	新宮川	北山川	吉野郡 上北山村河合		年4回		奈良県衛生 研究所			奈良県 環境保全課	
66	大台ヶ原山 〔尾鷲〕	奈良県	坂本ダム湖 取水口	新宮川	東の川	吉野郡 上北山村出合		年4回		奈良県衛生 研究所			奈良県 環境保全課	
67	八咫 〔八咫連ヶ岳〕	奈良県	旭ダム湖 ダムサイト	新宮川	旭川	吉野郡 十津川村旭		年4回		奈良県衛生 研究所			奈良県 環境保全課	





IV.3 水質分析資料

対照番号	利水現況図名 (5万分の1 地形図名)	所属名	調査地点名	水系名	該当 河川名	環境基準 類型	年度									
							昭和63	平成元	平成2	平成3	平成4	平成5				
52	新宮 (新宮)	建設省	新宮川河口	新宮川	新宮川	A	PH									
							DO	9.1	9.4	9.4	9.3	9.3	9.3			
							BOD	1.3	1.3	1.0	0.8	1.4	0.9			
							SS	6.4	15.0	9.2	4.9	2.9	5.0			
							大腸菌群数	$1.1 \times 10^4$	$2.1 \times 10^4$	$1.9 \times 10^4$	$2.8 \times 10^4$	$1.6 \times 10^5$	$2.4 \times 10^5$			
53	新宮 (新宮)	建設省	熊野大橋	新宮川	新宮川	A	PH									
							DO	9.5	9.7	8.8	9.5	9.5	9.4			
							BOD	1.5	1.2	1.0	0.9	1.1	1.2			
							SS	4.6	21.6	6.8	5.1	3.8	5.0			
							大腸菌群数	$2.6 \times 10^4$	$4.1 \times 10^5$	$3.5 \times 10^5$	$2.4 \times 10^5$	$1.0 \times 10^4$	$1.2 \times 10^5$			
54	新宮 (新宮)	和歌山県 環境調整課	三和大橋	新宮川	新宮川	A	PH									
							DO			9.4	9.4	9.7	9.9			
							DO			1.0	1.0	1.2	1.3			
							SS			14	7	2	7			
							大腸菌群数			$3.3 \times 10^4$	$2.5 \times 10^3$	$4.5 \times 10^3$	$1.0 \times 10^3$			
55	新宮 (新宮)	和歌山県 環境調整課	宮井橋	新宮川	新宮川	A	PH									
							DO			9.5	9.3	9.6	10.0			
							BOD			1.0	0.6	1.1	2.1			
							SS			18	12	3	7			
							大腸菌群数			$3.0 \times 10^3$	$2.3 \times 10^3$	$5.4 \times 10^2$	$7.8 \times 10^2$			
56	新宮 (十津川)	奈良県 環境保全課	二津野ダム 取水口	新宮川	新宮川	A	PH									
							DO	9.3	9.4	9.9	9.6	10	9.9			
							BOD			1.6	1.0	1.4	0.8			
							SS	11	18	78	9	6	9			
							大腸菌群数	$1.6 \times 10^2$	$5.1 \times 10^1$	$3.6 \times 10^2$	$6.8 \times 10^2$	$6.3 \times 10^1$	$6.6 \times 10^1$			

## 水質分析資料

対照番号	利水現況図名 (5万分の1) (地形図名)	所属名	調査地点名	水系名	該河川名	環境基準 類型	年度																																							
							昭和63	平成元	平成2	平成3	平成4	平成5																																		
57	新宮 〔十津川〕	奈良県 環境保全課	小原橋	新宮川	新宮川	AA	PH			7.6~7.6	7.3~8.3	7.0~7.6	7.1~7.5	D.O	9.5	9.7	9.6	9.4	9.6	B.O.D		1.1	0.8	0.5	0.5	SS	1	1	8	5	1	1	大腸菌群数	4.8×10 <sup>1</sup>	1.7×10 <sup>1</sup>	9.1×10 <sup>1</sup>	8.9×10 <sup>2</sup>	1.8×10 <sup>2</sup>	6.5×10 <sup>1</sup>							
							PH			7.3~9.4	7.0~8.6	6.9~8.7	7.3~9.1	D.O	10	9.8	10	9.3	10	10	B.O.D		1.4	1.2	0.9	0.9	SS	9	3	10	8	6	11	大腸菌群数	2.3×10 <sup>1</sup>	1.3×10 <sup>2</sup>	2.8×10 <sup>2</sup>	3.3×10 <sup>1</sup>	1.8×10 <sup>1</sup>	1.7×10 <sup>1</sup>						
							PH																																							
							D.O	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	B.O.D		1.4	1.2	0.9	0.9	SS	9	3	10	8	6	11	大腸菌群数	2.3×10 <sup>1</sup>	1.3×10 <sup>2</sup>	2.8×10 <sup>2</sup>	3.3×10 <sup>1</sup>	1.8×10 <sup>1</sup>	1.7×10 <sup>1</sup>						
							PH																																							
58	八剣山 〔新瀬ヶ岳〕	奈良県 環境保全課	風屋ヶ△湖 取水口	新宮川	新宮川	A	PH			7.1~7.7	7.1~8.6	6.9~7.5	7.0~7.6	D.O	10	10	10	9.6	10	10	B.O.D		0.7	0.7	0.5	0.7	SS	1	2	4	2	1	4	大腸菌群数	1.7×10 <sup>2</sup>	8.0×10 <sup>1</sup>	7.7×10 <sup>1</sup>	6.6×10 <sup>2</sup>	7.3×10 <sup>1</sup>	2.5×10 <sup>1</sup>						
							PH																																							
							D.O	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	B.O.D		0.7	0.7	0.5	0.7	SS	1	2	4	2	1	4	大腸菌群数	1.7×10 <sup>2</sup>	8.0×10 <sup>1</sup>	7.7×10 <sup>1</sup>	6.6×10 <sup>2</sup>	7.3×10 <sup>1</sup>	2.5×10 <sup>1</sup>							
							PH																																							
							D.O	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	B.O.D		0.7	0.7	0.5	0.7	SS	1	2	4	2	1	4	大腸菌群数	1.7×10 <sup>2</sup>	8.0×10 <sup>1</sup>	7.7×10 <sup>1</sup>	6.6×10 <sup>2</sup>	7.3×10 <sup>1</sup>	2.5×10 <sup>1</sup>							
59	八剣山 〔新瀬ヶ岳〕	奈良県 環境保全課	上野地	新宮川	新宮川	AA	PH			7.1~7.8	7.4~7.6	7.2~8.1	7.0~8.7	D.O	10	9.9	10	9.0	10	10	B.O.D		2.1	2.0	1.2	1.7	SS	3	7	5	5	3	3	大腸菌群数	2.2×10 <sup>2</sup>	1.1×10 <sup>2</sup>	6.5×10 <sup>1</sup>	7.5×10 <sup>1</sup>	4.9×10 <sup>1</sup>	4.7×10 <sup>1</sup>						
							PH																																							
							D.O	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	B.O.D		2.1	2.0	1.2	1.7	SS	3	7	5	5	3	3	大腸菌群数	2.2×10 <sup>2</sup>	1.1×10 <sup>2</sup>	6.5×10 <sup>1</sup>	7.5×10 <sup>1</sup>	4.9×10 <sup>1</sup>	4.7×10 <sup>1</sup>							
							PH																																							
							D.O	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	B.O.D		2.1	2.0	1.2	1.7	SS	3	7	5	5	3	3	大腸菌群数	2.2×10 <sup>2</sup>	1.1×10 <sup>2</sup>	6.5×10 <sup>1</sup>	7.5×10 <sup>1</sup>	4.9×10 <sup>1</sup>	4.7×10 <sup>1</sup>							
60	八剣山 〔高野山〕	奈良県 環境保全課	猿谷ヶ△湖 取水口	新宮川	新宮川	A	PH			7.1~7.8	7.4~7.6	7.2~8.1	7.0~8.7	D.O	10	9.9	10	9.0	10	10	B.O.D		2.1	2.0	1.2	1.7	SS	3	7	5	5	3	3	大腸菌群数	2.2×10 <sup>2</sup>	1.1×10 <sup>2</sup>	6.5×10 <sup>1</sup>	7.5×10 <sup>1</sup>	4.9×10 <sup>1</sup>	4.7×10 <sup>1</sup>						
							PH																																							
							D.O	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	B.O.D		2.1	2.0	1.2	1.7	SS	3	7	5	5	3	3	大腸菌群数	2.2×10 <sup>2</sup>	1.1×10 <sup>2</sup>	6.5×10 <sup>1</sup>	7.5×10 <sup>1</sup>	4.9×10 <sup>1</sup>	4.7×10 <sup>1</sup>							
							PH																																							
							D.O	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	B.O.D		2.1	2.0	1.2	1.7	SS	3	7	5	5	3	3	大腸菌群数	2.2×10 <sup>2</sup>	1.1×10 <sup>2</sup>	6.5×10 <sup>1</sup>	7.5×10 <sup>1</sup>	4.9×10 <sup>1</sup>	4.7×10 <sup>1</sup>							
61	新宮 〔阿田和〕	建設省	市田川河口	新宮川	市田川	E	PH			5.3	5.4	3.9	3.8	D.O	5.6	4.7	5.3	5.4	3.9	3.8	B.O.D		5.3	5.3	7.6	6.5	10.0	SS	11.5	12.0	10.1	10.1	13.0	8.8	大腸菌群数	1.5×10 <sup>1</sup>	4.3×10 <sup>5</sup>	6.2×10 <sup>5</sup>	1.1×10 <sup>5</sup>	1.8×10 <sup>5</sup>	1.4×10 <sup>5</sup>					
							PH																																							
							D.O	5.6	4.7	5.3	5.4	3.9	3.8	B.O.D		5.3	5.3	7.6	6.5	10.0	SS	11.5	12.0	10.1	10.1	13.0	8.8	大腸菌群数	1.5×10 <sup>1</sup>	4.3×10 <sup>5</sup>	6.2×10 <sup>5</sup>	1.1×10 <sup>5</sup>	1.8×10 <sup>5</sup>	1.4×10 <sup>5</sup>												
							PH																																							
							D.O	5.6	4.7	5.3	5.4	3.9	3.8	B.O.D		5.3	5.3	7.6	6.5	10.0	SS	11.5	12.0	10.1	10.1	13.0	8.8	大腸菌群数	1.5×10 <sup>1</sup>	4.3×10 <sup>5</sup>	6.2×10 <sup>5</sup>	1.1×10 <sup>5</sup>	1.8×10 <sup>5</sup>	1.4×10 <sup>5</sup>												

## 水質分析資料

対照番号	利水現況図名 〔5万分の1〕 〔地形図名〕	所 属 名	調査地点名	水系名	該 河 川 名	環境基準 類 型	年 度									
							昭和63	平成元	平成2	平成3	平成4	平成5				
6 2	新 宮 〔阿 田 和〕	三 重 県 大気水質課	四 瀬	新 宮 川	北 山 川	A A	P H		6.7~7.3	6.8~7.3	6.9~7.1	6.5~7.0				
							D O		9.8	9.4	9.7	9.7				
							B O D		0.8	0.5	0.7	0.6				
							S S		17	2	2	3				
							大腸菌群数		$9.6 \times 10^2$	$6.6 \times 10^2$	$7.1 \times 10^2$	$3.1 \times 10^2$				
6 3	大台ヶ原山 〔尾 鷲〕	奈 良 県 環境保全課	小 口 橋	新 宮 川	北 山 川	A A	P H		7.0~7.9	6.8~8.1	7.1~7.4	7.0~7.5				
							D O		9.9	9.4	9.6	9.5				
							B O D		1.8	1.0	0.6	0.8				
							S S		23	5	1	3				
							大腸菌群数		$1.0 \times 10^2$	$1.5 \times 10^1$	$1.2 \times 10^2$	$2.7 \times 10^1$	$1.7 \times 10^1$			
6 4	八 剣 山 〔釈迦ヶ岳〕	奈 良 県 環境保全課	池原ダム湖 取水口	新 宮 川	北 山 川	A	P H		7.4~8.0	7.1~8.0	7.2~7.7	6.9~7.6				
							D O		9.1	9.4	9.6	9.2				
							B O D		1.2	1.1	0.9	1.0				
							S S		11	9	1	2				
							大腸菌群数		$1.1 \times 10^1$	$2.1 \times 10^1$	$2.9 \times 10^2$	$4.4 \times 10^2$	$1.6 \times 10^1$	$1.8 \times 10^1$		
6 5	大台ヶ原山 〔尾 鷲〕	奈 良 県 環境保全課	北 山 大 橋	新 宮 川	北 山 川	A A	P H		7.4~7.8	7.6~7.9	7.3~7.9	7.4~8.0				
							D O		11	10	10	10				
							B O D		0.6	0.8	0.6	0.8				
							S S		52	3	4	2				
							大腸菌群数		$2.1 \times 10^2$	$4.8 \times 10^2$	$3.5 \times 10^3$	$3.6 \times 10^3$	$1.4 \times 10^4$	$2.4 \times 10^2$		
6 6	大台ヶ原山 〔尾 鷲〕	奈 良 県 環境保全課	坂本ダム湖 取水口	新 宮 川	東 の 川	A	P H		6.9~7.6	6.9~7.9	6.9~7.5	6.6~7.7				
							D O		9.3	9.6	9.6	9.5				
							B O D		1.3	1.2	1.0	1.1				
							S S		3	6	2	1				
							大腸菌群数		$1.4 \times 10^1$	$5.3 \times 10^0$	$6.4 \times 10^1$	$7.1 \times 10^2$	$1.3 \times 10^1$	$2.1 \times 10^1$		

## 水質分析資料

対照番号	利水現況図名 (5万分の1) (地形図名)	所 属 名	調 査 地 点 名	水 系 名	該 河 川 名	環 境 基 準 類 型	年 度									
							昭和63	平成元	平成2	平成3	平成4	平成5				
67	八 剣 山 〔糸通ヶ岳〕	奈 良 県 環境保全課	旭 夕 ム 湖 取 水 口	新 宮 川	旭 川		pH		7.2~7.5	7.1~8.1	7.1~7.6	7.2~7.9				
							DO	9.2	8.7	9.4	9.1	9.2	9.5			
							BOD									
							SS	2	7	30	6	3	10			
68	八 剣 山 〔糸通ヶ岳〕	奈 良 県 環境保全課	瀬 戸 夕 ム 湖 取 水 口	新 宮 川	瀬 戸 谷 川		大腸菌群数	$5.5 \times 10^0$	$1.1 \times 10^1$	$9.8 \times 10^1$	$2.0 \times 10^2$	$1.4 \times 10^1$				
							pH		7.3~7.5	7.0~8.1	7.1~7.5	6.9~7.4				
							DO	9.0	9.2	8.9	9.0	8.9	8.9			
							BOD									
69	八 剣 山 〔伯母子岳〕	奈 良 県 環境保全課	河 原 樋 取 水 口	新 宮 川	河 原 樋 川	AA	大腸菌群数	$4.3 \times 10^0$	$9.3 \times 10^0$	$2.1 \times 10^2$	$1.1 \times 10^2$	$1.2 \times 10^1$				
							pH			7.3~7.5	7.2~7.6	7.3~7.6	7.1~7.5			
							DO	11	11	12	10	10	10			
							BOD			0.6	1.1	0.7	< 0.5			
70	八 剣 山 〔山上ヶ岳〕	奈 良 県 環境保全課	持 影 樋 取 水 口	新 宮 川	新 宮 川	AA	大腸菌群数	$1.9 \times 10^2$	$1.5 \times 10^2$	$1.0 \times 10^2$	$2.4 \times 10^2$	$6.4 \times 10^1$	$7.3 \times 10^1$			
							pH			7.2~8.0	7.1~7.9	7.3~7.9	7.5~8.7			
							DO	9.7	10	9.7	10	10	10			
							BOD			1.7	1.6	0.9	1.2			
大腸菌群数							$1.0 \times 10^2$	$1.5 \times 10^1$	$1.9 \times 01^2$	$1.2 \times 10^2$	$2.7 \times 10^1$	$1.7 \times 10^1$				
	SS	3	1	2	6	2	1									



## V 取水口・排水口資料

V. 1 農業用取水口・排水口資料	101
V. 1 . 1 農業用取水口（かんがい面積別,水系別）総括表	101
V. 1 . 2 農業用取水口（取水方法別,水系別）総括表	101
V. 1 . 3 農業用取水口一覧表	102
V. 1 . 4 農業用排水口（排水方法別,水系別）総括表	103
V. 1 . 5 農業用排水口一覧表	104
V. 2 水道用取水口資料	105
V. 2 . 1 水道用取水口（使用事項別,水系別）総括表	105
V. 2 . 2 水道用取水口一覧表	106
V. 3 工業用取水口・排水口資料	107
V. 3 . 1 工業用排水口（排水方法別,水系別）総括表	107
V. 3 . 2 工業用排水口一覧表	108



## V.1 農業用取水口・排水口資料

### V.1.1 農業用取水口（かんがい面積別、水系別）総括表

かんがい 面積別 水系別	0～19.9ha		20.0～49.9ha		50.0～99.9ha		100～199.9ha		200～499.9ha		500～999.9ha		1000.0ha～		計
	個所	面積(ha)	個所	面積(ha)	個所	面積(ha)	個所	面積(ha)	個所	面積(ha)	個所	面積(ha)	個所	面積(ha)	
新宮川	5		5		0		0		0		0		0		10
計	5		5		0		0		0		0		0		10

### V.1.2 農業用取水口（取水方法、水系別）総括表

取水方法別 水系別	井堰による かんがい		自然水による かんがい		ポンプによる かんがい		樋門・樋管に よるかんがい		計	
	個所	面積(ha)	個所	面積(ha)	個所	面積(ha)	個所	面積(ha)		
新宮川	6	80			4	119.9	5	172	10	199.9
計	6	80			4	119.9	5	172	10	199.9



## V.1.3 農業用取水口一覽表

対照番号	利水現況図名 (5万分の1 地形図名)	水系名	第一次 支派川名	該当河川名	用水名称	管理者の名称	かんがい 面積 ha	取水量 $m^3/sec$		取水施設		取水期間	備考 (取水堰による取水の右岸・左岸の別)
								最大 時	水利権水量 及び水利権者	施設の種類	規模		
S 1	新宮 〔新宮〕	新宮川	—	新宮川	高山揚水機	高山水利組合	10	0.104		ポンプ		5月20日 ~ 9月10日	
S 2	新宮 〔十津川〕	新宮川	—	新宮川	切畑揚水機	切畑水利組合	11	0.056		ポンプ		4月20日 ~ 9月10日	
S 3	新宮 〔新宮〕	新宮川	相野谷川	相野谷川	I-1-1	尾雁用水組合	28	0.097	尾雁用水組合	取水堰	L=42.2m H= 1.7m	3~9月	右岸
S 4	新宮 〔新宮〕	新宮川	相野谷川	那智川	I-16-1 I-9	尾崎博哉	22	0.132	内小田水理 組合	取水堰	L=14m H= 2.8m	3~9月	両岸
S 5	新宮 〔新宮〕	新宮川	赤木川	赤木川	平野揚水機	平野 土地改良区	24			ポンプ		4月10日 ~ 9月30日	
S 6	新宮 〔新宮〕	新宮川	赤木川	赤木川	神丸揚水機	三津ノ 土地改良区	35			ポンプ		5月10日 ~ 9月30日	
S 7	新宮 〔新宮〕	新宮川	赤木川	赤木川	赤木頭首工	三津ノ 土地改良区	35	0.156	0.125	取水堰	L=10m H= 4m	4月10日 ~ 9月10日	左岸
S 8	新宮 〔十津川〕	新宮川	北山川	尾川川	長溝	熊野市	10	0.139	杉岡公	取水堰	L=28.0m H= 3.2m	4~9月	右岸
S 9	新宮 〔十津川〕	新宮川	北山川	尾川川	大橋	熊野市	15	0.208	岡本益多	取水堰	L=30.0m H= 1.0m	4~9月	左岸
S 10	新宮 〔木本〕	新宮川	北山川	大又川	里	熊野市	10	0.138	坪井重吉	取水堰	L=97.0m H= 1.0m	4~9月	右岸

V.1.4 農業用排水口（排水方法別、水系別）総括表

排水方法別 水系別	自然排水			ポンプによる排水			樋門・樋管による排水			計		
	箇所	全排水面積 (ha)	計画排水量 (m <sup>3</sup> /sec)	箇所	全排水面積 (ha)	計画排水量 (m <sup>3</sup> /sec)	箇所	全排水面積 (ha)	計画排水量 (m <sup>3</sup> /sec)	箇所	全排水面積 (ha)	計画排水量 (m <sup>3</sup> /sec)
新宮川							3	36.62	2,808	3	36.62	2,808
計							3	36.62	2,808	3	36.62	2,808



V.2 水道用取水口資料  
 V.2.1 水道用取水口（使用事項別、水系別）總括表

使用事項別 水系別	上水道		簡易水道		專用水道		計	
	箇所	取水量 ( $\text{m}^3/\text{sec}$ )	箇所	取水量 ( $\text{m}^3/\text{sec}$ )	箇所	取水量 ( $\text{m}^3/\text{sec}$ )	箇所	取水量 ( $\text{m}^3/\text{sec}$ )
新宮川	3	0.1742	3	0.0055			6	0.1797
計	3	0.1742	3	0.0055			6	0.1797



V.3 工業用取水口・排水口資料  
 V.3.1 工業用排水口（排水方法別、水系別）總括表

排水方法別 水系別	自然排水		樋門・樋管による排水		計	
	箇所	計画排水量 ( $\text{m}^3/\text{sec}$ )	箇所	計画排水量 ( $\text{m}^3/\text{sec}$ )	箇所	計画排水量 ( $\text{m}^3/\text{sec}$ )
新宮川	1	1.27	1	0.223	2	1.493
計	1	1.27	1	0.223	2	1.493



## VII 上水道及び簡易水道（専用水道を含む）資料

VII. 1	上水道用水（事業別,主要項目別）総括表	-----	111
VII. 2	上水道地区一覧表	-----	112
VII. 3	簡易水道地区一覧表	-----	113





Ⅶ. 1 水道用水（事業別、主要項目別）総括表

三重県

所要項目別 事業別	箇所	計画給水区域 の計画給水人口 (人)	給水区域 の現在人口 (a) (人)	給水区域 内の 現在給水人口 (b) (人)	現在普及率 (b)/(a) (%)	日最大取水実績量		摘要
						地下水 (m/day)	地表水 (m/day)	
上水道	1	14,000	12,206	11,334	92.9			
簡易水道	13	6,087	5,139	4,740	92.2			
専用水道								
計	14	20,087	17,345	16,074	92.7			

和歌山県

所要項目別 事業別	箇所	計画給水区域 の計画給水人口 (人)	給水区域 の現在人口 (a) (人)	給水区域 内の 現在給水人口 (b) (人)	現在普及率 (b)/(a) (%)	日最大取水実績量		摘要
						地下水 (m/day)	地表水 (m/day)	
上水道	3	43,460	35,354	34,894	98.7		31,158	
簡易水道	6	4,900	2,579	2,165	83.9	828	291	
専用水道								
計	9	48,360	37,933	37,059	97.7	828	31,449	

VII.2 上水水道地区一覽表

利水現況図名 番号	利水現況図名 (5万分の1) (地形図名)	所在地	事業者 主体者名	計画 目標 年次	計画 面積		給水区域 内現在人口 (a)人	現在 給水面積 km <sup>2</sup>	現在 給水人口 (b)人	普及率 b/a×100 %	計画1人 1日当り 最大給水量 ℓ/day	日最大給水能力		計画日 最大 取水量 m <sup>3</sup> /day	日最大取水実績		使用井戸本数 深井戸本 浅井戸本	水利権 水量 m <sup>3</sup> /sec	備考	
					給水区域 面積 km <sup>2</sup>	給水人口 人						認可済 m <sup>3</sup> /day	現在公称 m <sup>3</sup> /d		地下水 m <sup>3</sup> /day	地表水 m <sup>3</sup> /day				
(1)	新宮(新宮・月田線) 1126-13	新宮市新宮	新宮市		8.6	42,000	34,759	8	34,299	98.7	713	29,900	29,900	30,765	30,765			0.347	和歌山県	
(2)	新宮(十津川) 北山村七色	宮城県東牟婁郡北山村	北山村		19.1	180	135	10	135	100.0	344	62	62	63	0	63				和歌山県
(3)	新宮(十津川) 北山村下尾井	宮城県東牟婁郡北山村	北山村		19.8	1,280	460	20	460	100.0	234	300	300	330	0	330				和歌山県
(1)	新宮(新宮・月田線)		紀宝機 殿企団	360	28.1	14,000	12,206	29	11,334	92.9	526	4,760	4,760	5,270						三重県



簡易水道地区一覽表(三重県)

対照 番号	利水現況図名 (5万分の1) 地形図名	所在地	事業主 体音名	計画 目標 年次	計 画		給水区城 内現在人 口 (a)人	現在 給水面積 km <sup>2</sup>	現在 給水人口 (b)人	現在 普及率 b/a×100 %	計画1人 1日当之 り給水 量 ℓ/day	日最大給水能力		計画日 最大 取水量 m <sup>3</sup> /day	日最大取水実績		使用井戸本数		水利權 水 量 m <sup>3</sup> /sec	備 考
					給水面積 km <sup>2</sup>	給水人口 人						認可済 m <sup>3</sup> /day	現在公称 m <sup>3</sup> /d		地下水 m <sup>3</sup> /day	地表水 m <sup>3</sup> /day	深井戸 本	浅井戸 本		
(1)	大台ヶ原山 〔木本〕	熊野市小又	熊野市		1.1	250	240		223	92.9	466	50		50						
(2)	大台ヶ原山・美名 〔木本〕小坂	熊野市日進	熊野市		3.2	1,200	1,331		1,205	90.5	416	180		180						
(3)	新 〔木本〕	熊野市五郷	熊野市		2.0	1,200	1,282		1,204	93.9	579	189		189						
(4)	新 〔木本〕	熊野市神川	熊野市		1.3	440	502		401	79.9	698	180		180						
(5)	新 〔十津川〕	熊野市青生	熊野市		0.5	450	454		377	83.0	525	72		72						
(6)	新 〔新宮〕	南牟婁郡 紀宝町飯坂須	紀宝町		1.5	280	169		169	100.0	225	42		42						
(7)	新 〔十津川〕	南牟婁郡 紀和町小森	紀和町		5.8	114	67		67	100.0	373	24		36						
(8)	新 〔十津川〕	南牟婁郡 紀和町平谷	紀和町		4.1	450	160		160	100.0	394	67		81						
(9)	新 〔十津川〕	南牟婁郡 紀和町赤木	紀和町		3.5	103	49		49	100.0	306	15		24						
(10)	新 〔十津川〕	南牟婁郡 紀和町大栗須	紀和町		6.3	200	126		126	100.0	238	30		41						
(11)	新 〔十津川〕	南牟婁郡 紀和町小栗須	紀和町		8.6	400	90		90	100.0	589	60		90						
(12)	新 〔新宮〕	南牟婁郡 紀和町西郷	紀和町		11.7	700	519		519	100.0	524	137		360						
(13)	新 〔新宮〕	南牟婁郡 紀和町和気	紀和町		11.5	300	150		150	100.0	280	45		67						

## IX ダム資料

IX. 1	ダム（主要項目別,水系別）総括表	-----	117
IX. 2	ダム一覧表	-----	118



IX.1 ダム (主要項目別、水系別) 総括表

取水方法別 水系別	ダム数	有効貯水量 ( $10^3 \text{ m}^3$ )	経済効果別ダム種別						備考									
			水調整 ダム		かんがいダム		発電ダム			上水道ダム		工業用ダム						
			箇所	箇所	面積 (ha)	箇所	出力 (kW)	箇所		取水量 ( $\text{m}^3/\text{day}$ )	箇所	取水量 ( $\text{m}^3/\text{day}$ )	箇所	取水量 ( $\text{m}^3/\text{day}$ )				
新宮川	9	{ 1,818.4 }		1			9	{ 644,000 }										
計	9	{ 1,818.4 }		1			9	{ 644,000 }										

( ) は、不明分を含む。



IX.2 ダム一覽表

対照番号	利水現況図名 〔5万分の1〕 〔地形図名〕	ダム名	位置	目的	水系名 河川名	集水面積 km <sup>2</sup>	ダム		竣工年	有効貯水量 千m <sup>3</sup>	計画堆砂量 千m <sup>3</sup>	築堆砂量 千m <sup>3</sup>	總築堆砂量 千m <sup>3</sup>	洪水調節量 m <sup>3</sup> /sec	水面積 ha	発電能力 kw	上水道 m <sup>3</sup> /day	工業用水 m <sup>3</sup> /day	使用開始日	使用管理 者名	備考 (竣工完備)
							高さ m	型式													
28	新宮〔十津川〕	二津野		P	新宮川	979.0	76.0	A							58,000					建設省 河川工務局 新宮河川事務所	
29	八剱山〔釈迦ヶ岳〕	風塵		P	新宮川	623.0	101.0	G							75,000					建設省 河川工務局 新宮河川事務所	
30	八剱山〔高野山〕	瀬谷		A, P	新宮川	215.2	74.0	G	S33. 3.31	17,300	6,000	2,333							S33. 4. 1	建設省 河川工務局 新宮河川事務所	
31	八剱山〔山上ヶ岳〕	九尾		P	新宮川	120.9	26.5	G	S12. 9.18	484		448			2,000				S12. 9	関西電力 株式会社	
32	八剱山〔山上ヶ岳〕	川迫		P	新宮川	74.0	36.5	G	S15.11.26	400		336			7,000				S15.11	関西電力 株式会社	
33	新宮〔十津川〕	小森		P	新宮川	641.0	34.0	G							30,000					建設省 河川工務局 新宮河川事務所	
34	新宮〔木本〕	七色		P	新宮川	539.0	61.0	GA							82,000					建設省 河川工務局 新宮河川事務所	
35	八剱山〔釈迦ヶ岳〕	池原		P	新宮川	354.0	111.0	A							350,000					建設省 河川工務局 新宮河川事務所	
36	大台ヶ原山〔尾鷲〕	坂本		P	新宮川	77.0	103.0	A							40,000					建設省 河川工務局 新宮河川事務所	

型式の内訳  
 A: アンチダム B: バットレスダム E: アースダム  
 G: 重力式コンクリートダム GA: 重力式アンチダム  
 GF: 重力式コンクリートダム、フィルダム複合ダム  
 HG: 中空重力式コンクリートダム  
 MA: マルティプルアンチダム

目的の内訳  
 A: かんがい W: 上水道  
 F: 洪水調節 P: 発電  
 I: 工業用水

## X 水力發電所資料

X. 1	水力發電所（主要項目別,水系別）總括表	-----	121
X. 2	水力發電所一覽表	-----	122



X.1 水力発電所（主要項目別、水系別）総括表

主要項目別 水系別	発所数	型式分類			使用水量		発電力		年間発電力 電量 (MWH)	事業者別の数
		ダム式	水路式	ダム水路式	最大 ( $m^3/sec$ )	常時 ( $m^3/sec$ )	最大 (kW)	常時 (kW)		
新宮川	16	3	6	7	( 786,727 )	( 7,767 )	( 664,578 )	( 7,207 )	( 153,254 )	電源開発 関西電力
計	16	3	6	7	786,727	7,767	664,578	7,207	153,254	

( ) は、不明分を含む。

# X.2 水力発電所一覽表

(様式10号)

村番号	利水施設名 (5万分の1) 地形図名	水系名	該当 河川名	事業者名	発電所 名	型式	位置		集水面積 km <sup>2</sup>	使用水量 大 帯時 m <sup>3</sup> /sec	有効落差 大 帯時 m	発電量 大 帯時 kw	平均 発電 電力 MWH	貯水(調整)池		水位(E.L.m.) 取水位 放水位 m	発電 開始 年月日	備考 (粒球種)	
							取水 (河川名)	放水口						高さ m	形式				貯水量 貯水庫 千m <sup>3</sup>
27	新[十津川] 宮	新宮川	新宮川	豊洲開発 株式会社	十津川第二	ダム 水路式		放水口	1,016	75.0	90.0	58,000		76.0	A	11,000	S37.1		
28	新[十津川] 宮	新宮川	新宮川	豊洲開発 株式会社	十津川第一	ダム 水路式			768	60.0	144.2	75,000		101.0	G	89	S35.9		
29	八[剣山] [釈迦ヶ岳]	新宮川	新宮川	関西電力 株式会社	長	水路式	吉野郡天川村大学 和田字YY*シ滝	放水口	157	9.5	196.0	15,000	68,782	6.7 1.2 2.3 1.6 3.0	G	-	533.5 329.4	S61.8.1	
30	八[剣山] [高野山]	新宮川	新宮川	豊洲開発 株式会社	吉野第一	ダム 水路式			336	16.7	231.3	33,000		73.2	G	17,302	S31.11		
31	八[剣山] [山上ヶ岳]	新宮川	新宮川	関西電力 株式会社	和田	ダム 水路式	吉野郡天川村大学 九尾字横杉山412 /2灌地	放水口	121	7.5	34.3	2,000	9,741	26.5 3.5 4.0	G	-	571.0 533.9	S12.9.18	
32	八[剣山] [山上ヶ岳]	新宮川	新宮川	関西電力 株式会社	合	ダム 水路式	吉野郡天川村大学 北角字中井谷塩坪	放水口	74	6.2	143.3	7,000	880	36.5 4.2 5.0 2.7 2.0	G	-	747.0 598.0	S15.11.26	
33	新[新宮] 宮	新宮川	新宮川	関西電力 株式会社	大	水路式	南牟婁郡紀宝町大 字大里字YY71141	放水口	17	0.9	53.0	360	2,129	53.5	G	-	73.8 16.6	S46.12.16	
34	新[新宮] 宮	新宮川	北谷川 瀬本川	関西電力 株式会社	本	水路式	東牟婁郡智勝浦 町大字口色川字等 山3376/1 東牟婁郡智勝浦 町大字大野字峯山 3620/1	放水口	10	0.2	208.2	265	177	4.1 1.9	G G	-	422.0 204.7	T10.12.27	
35	新[十津川] 宮	新宮川	北山川	豊洲開発 株式会社	小	ダム式			641	74.0	49.0	30,000		34.0	G	4,700	S40.8		
36	新[木本] 宮	新宮川	北山川	豊洲開発 株式会社	七	ダム式			539	140.0	69.3	82,000		61.0	GA	10,700	S40.7		
37	八[剣山] [釈迦ヶ岳]	新宮川	北山川	豊洲開発 株式会社	池	ダム式 (橋本式)			377	342.0	120.5	350,000		111.0	A	220,080	S39.9		
38	大[台ヶ原] [尾]	新宮川	東の川	豊洲開発 株式会社	尾	ダム 水路式			131	25.0	120.9	25		35.0 (-野)	G	690	S36.9		
39	大[台ヶ原] [尾]	新宮川	東の川	豊洲開発 株式会社	尾	ダム 水路式			101	21.0	225.3	21		103.0	A	68,000	S37.4		
40	新[新宮] 宮	新宮川	四村川	関西電力 株式会社	四	水路式	東牟婁郡本宮町大 字給養字三三島949 -1	放水口	39	0.3	32.3	87	745	2.9	G	-	114.1 72.2	T14.6.15	

形式の内訳

A:アーチダム E:アースダム  
G:重力式コンクリートダム





## X I 溜 池 資 料

XI. 1 溜池（市郡別，使用目的別）總括表 ----- 127

XI. 2 溜池一覽表（10,000㎡以上） ----- 128













## X II 下水道資料

XII. 1 下水道一覽表	-----	133
---------------	-------	-----









### X III 河道横断施設資料

XIII. 1 河道横断の堰堤・水門一覧表 ----- 137







## X IV 漁業権資料

XV. 1 漁業法に基づく漁業権一覧表	-----	141
---------------------	-------	-----



## XIV.1 漁業法に基づく漁業権一覽表

(水系名) 河川名	漁業権名	漁業の種類	許可期間	漁業時期	漁場の位置	漁業権者	関係地区(地元地区)
新宮川 (新宮川水系)	共西漁業権	あゆ、あまご、 うなぎ、こい漁業	平成6年1月1日 ~ 平成15年12月31日	1月1日 ~ 12月31日	三鷹県南牟婁郡糠路村、紀宝町、 紀和町、熊野市神川町、青生町 奈良県吉野郡十津川村 和歌山県東牟婁郡北山村、熊野 川町、新宮市地内	熊野川漁業協同組合 ほか5組合	新宮市 東牟婁郡熊野川町、北山村 (和歌山県関係地区のみ)
高田川 (新宮川水系)	共西漁業権	あゆ、あまご、うなぎ 漁業	平成5年9月1日 ~ 平成15年8月31日	1月1日 ~ 12月31日	高田川水系一円	熊野川漁業協同組合	新宮市、熊野川町、本宮町、 北山村
赤木川 (新宮川水系)	共西漁業権	あゆ、あまご、うなぎ 漁業	平成5年9月1日 ~ 平成15年8月31日	1月1日 ~ 12月31日	赤木川水系一円	熊野川漁業協同組合	新宮市、熊野川町、本宮町、 北山村
十津川 (新宮川水系)	共西漁業権	あゆ、あまご、うなぎ 漁業	平成5年9月1日 ~ 平成15年8月31日	1月1日 ~ 12月31日	十津川水系一円	熊野川漁業協同組合	新宮市、熊野川町、本宮町、 北山村
大又川 (新宮川水系)	共西漁業権	あゆ漁業	平成6年1月1日 ~ 平成15年12月31日	1月1日 ~ 12月31日	熊野市地内		熊野市五郷町、飛鳥町
新宮川 (新宮川水系)	共西漁業権	あゆ、あまご、こい、 ふな、うなぎ漁業	平成6年1月1日 ~ 平成15年12月31日	1月1日 ~ 12月31日	吉野郡十津川村、大塔村地内	十津川村漁業協同組 合	吉野郡十津川村、大塔村
新宮川 (新宮川水系)	共西漁業権	あゆ、あまご、こい、 ふな、うなぎ、いわな、 にじます漁業	平成6年1月1日 ~ 平成15年12月31日	1月1日 ~ 12月31日	吉野郡天川村地内	天川村漁業協同組合	吉野郡天川村



## 漁業法に基づく漁業権一覧表

(水系名) 河川名	漁業権名	漁業の種類	許可期間	漁業時期	漁場の位置	漁業権者	関係地区(地元地区)
北山川 (新宮川水系)	共同漁業権	あゆ、あまご、こい、 ふな、うなぎ漁業	平成6年1月1日 ? 平成15年12月31日	1月1日 ? 12月31日	吉野郡下北山村、上北山村地内	下北山村漁業協同組 合	吉野郡下北山村、上北山村
川原橋川 (新宮川水系)	共同漁業権	あゆ、あまご、いわな、 にじます漁業	平成6年1月1日 ? 平成15年12月31日	1月1日 ? 12月31日	吉野郡野迫川村地内	野迫川村漁業協同組 合	吉野郡野迫川村
中原川 (新宮川水系)	共同漁業権	あまご、にじます漁業	平成6年1月1日 ? 平成15年12月31日	1月1日 ? 12月31日	吉野郡野迫川村地内	野迫川村漁業協同組 合	吉野郡野迫川村